

多翼送風機

MAF

TERAL



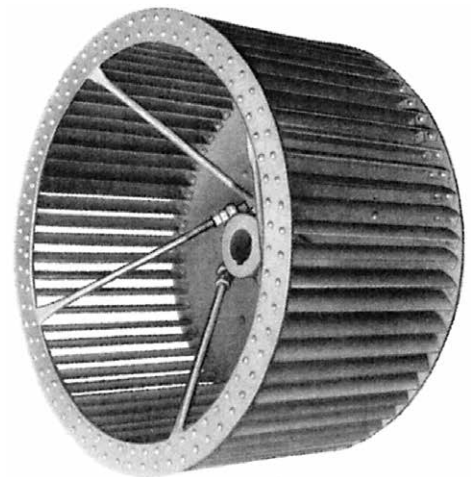
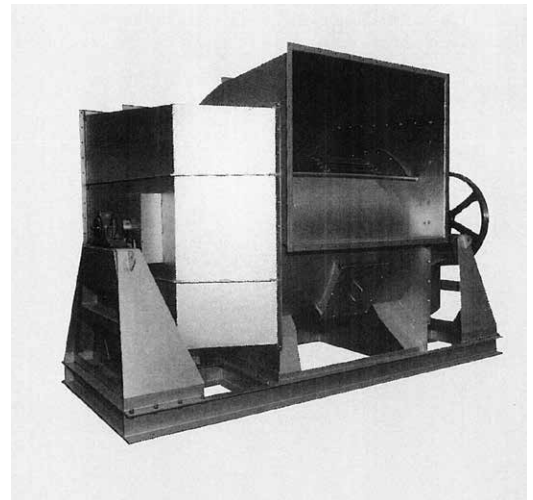
株式会社 **タニヤマ**
TANIYAMA CO.,LTD.

MAF 多翼送風機の構造と特長

■構造

タニヤマ多翼送風機は、堅牢な構造で、吸込空気が一様に羽根車に入り、かつ、羽根車から吐出された空気が、効率よく吐出口に導かれるように滑らかな渦巻状に成形され、渦流や圧力の脈動を極力防止するよう設計されています。

- (イ) ケーシングは充分な板厚の鋼板製とし、変形、振動、接合部からの漏洩等が生じないように溶接構造とし、形鋼により補強し、所要の負荷に耐えることは勿論、振動および音響の発生を防止し、据付ならびに運転上の支障をきたさないよう充分な剛性を保持しております。
- (ロ) 羽根車は半径方向に浅く、軸方向に長い前曲した数十枚の羽根をもち、両端は側板および本板に鋸締してあります。側板および本板は、完全な円形に仕上げ、羽根車ボスと本板は鋸締により、側板とは数本の控えボルトにより固定され強固な構造になっております。
- (ハ) 軸受は国産品中、最高級のローラまたはボールベアリングを使用し、グリース潤滑によって保守を容易にするとともに、耐用年数、温度状況、使用ガス体等に対して充分に考慮を払い、円滑な運転と耐久性を維持するようにしてあります。
- (ニ) 軸には炭素鋼鋼材または特殊鋼材を用い、研磨仕上げを施して精度を保つことは勿論、充分の強度を有しております。



■特長

本送風機の特長は、低圧の送風用として98~600Pa程度において最も適しております。

- (イ) 他の遠心式送風機に比較して同一容量に対する大きさ、(番手)は最も小さく、据付占有スペースが小さくて済みます。
- (ロ) 同一風圧に対しては、周速が最も小さく、従って低騒音であります。
- (ハ) 静圧曲線が緩やかなため風量変動に対し風圧の変化が少なく、多数の口から給排気している場合は、その一部を閉鎖しても他におよぼす影響が少なく済みます。

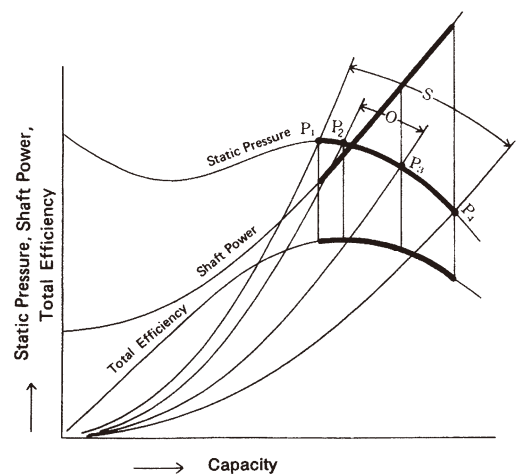
■特性と標準容量範囲

図はMAF多翼送風機の代表的な特性曲線です。

図において静圧曲線の P_1 ~ P_4 までの領域は、一般に最もよく使用される標準容量範囲(図Sの範囲)で、各大きさ毎の容量図に示すとおりであり、この範囲内を使用されることが有利です。

なお、図に示す静圧直線の P_2 ~ P_3 までの領域は、性能上最も好ましい範囲で、各呼び番号に対して使用領域の重複しない範囲です。

この領域は効率最高、騒音最低で、かつ、静圧曲線は右下りの安定勾配を示しますから、できる限りこの範囲内(図Oの範囲)で送風機の高さを選定されることをご推奨いたします。



MAF多翼送風機の特性と標準容量範囲の説明図
Characteristics and Standard Capacity Range of
MAF Multi-Blade Fan

■送風機のご照会について

送風機のご照会に際しては、下記の事項についてお知らせ願います。

1. 空気量

原則として、標準吸込状態における空気量 m^3/min 又は m^3/hr をご指示下さるようお願いいたします。使用状態における空気量をご指示の場合は、使用状態における取扱気体の比重、および湿度をお知らせ下さい。

注：標準吸込状態とは温度 $20^{\circ}C$ で、絶対圧 $101.3 kPa$ 、相対湿度 65% の湿り空気を吸い込む状態をいい、この状態における空気 $1 m^3$ の重量は $1.20kg$ とみなす。(JIS B8330による)

2. 送風機静圧または全圧

標準吸込状態における静圧、または、使用状態における静圧。

3. 取扱気体の種類

空気または他のガス、他のガス体であればその組成および比重(空気に対する)

4. 使用温度

吸込温度 $^{\circ}C$

5. 用途

換気(送風、排気)、冷暖房のダクト通風、乾燥、冷却、ダスト混入の有無等。

6. 駆動形式

Vベルト駆動、直結、その他。

7. 電動機

形式、出力、極数、電圧、メーカー、その他。

8. 設置場所の周波数

60 ヘルツまたは 50 ヘルツ。

9. 空気吐出方向と回転方向

10. 分割形式

大形送風機は、搬入、据付および保守等を簡単にするために、ご要求によりケーシングを2分割もしくは3分割できるようにいたします。ただし、番手7以下のものは原則として分割いたしません。

11. 所要台数

12. 運転時間

24時間連続運転か、1日何時間運転か。

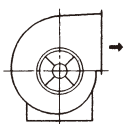
13. 各システムについてのご相談

- (1) 省エネ対策システム
- (2) 騒音対策システム
- (3) メンテナンスシステム
- (4) 制御システム

14. その他特殊用途の送風機についてもご相談ください。

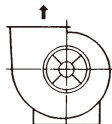
■遠心送風機の回転方向と吐出方向

遠心送風機の吐出方向は下図に示すとおりで、すべてプーリ側(直結駆動式の場合は電動機側)よりみた吐出方向を表わしております。回転方向は同様にプーリ側よりみて右(時計回転)の場合を右回転と呼び、左(反時計回転)の場合を左回転と呼びます。ご注文の際は、下図のなかから選定されご指示ください。



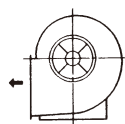
R1

右回転上部水平吐出



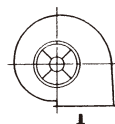
R2

右回転上部垂直吐出



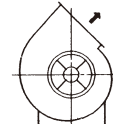
R3

右回転下部水平吐出



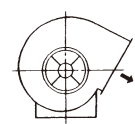
R4

右回転下部垂直吐出



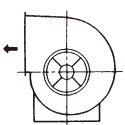
R5

右回転上部
45°上向吐出



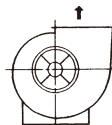
R6

右回転上部
30°下向吐出



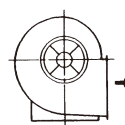
L1

左回転上部水平吐出



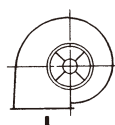
L2

左回転上部垂直吐出



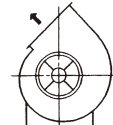
L3

左回転下部水平吐出



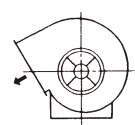
L4

左回転下部垂直吐出



L5

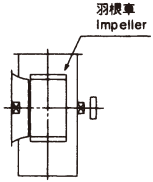
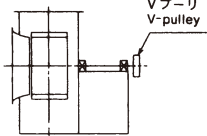
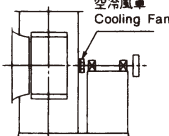
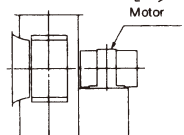
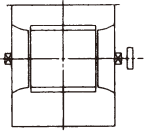
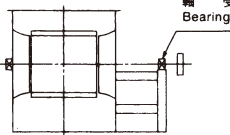
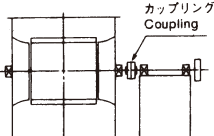
左回転上部
45°上向吐出

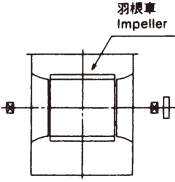
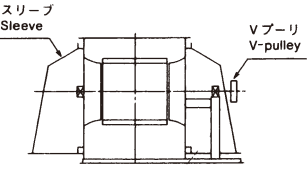
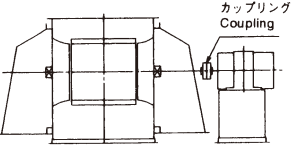
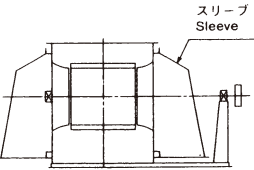
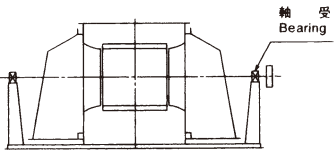
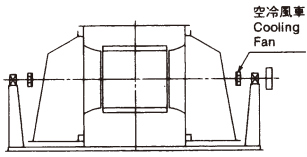


L6

左回転上部
30°下向吐出

■遠心送風機の駆動形式

形式	摘要
<p>S1</p>  <p>羽根車 Impeller</p> <p>片吸込式</p>	<p>送風、還気、排気用としてもっとも広く使用されますが、第1軸受が送排気ガスに直接さらされるため、60℃を超える空気、または、直接水滴や塵埃が軸受にかかるような場合には使用しないよう注意して下さい。</p>
<p>S2</p>  <p>Vプーリ V-pulley</p> <p>オーバーハングホイール形</p>	<p>ケーシングの外側に軸受を設け、保守・点検を容易にした構造をしており、特殊ガス、高温度、高湿度、塵埃等を取扱う場合に使用します。</p>
<p>S2-H</p>  <p>空冷風車 Cooling Fan</p> <p>耐熱形</p>	<p>ボイラ、燃焼炉等の熱風を取扱うようなところに主として使用され、軸受は空冷式（空冷風車にて効率よく冷却）で保守・点検を容易にしており、300～400℃程度まで使用できます。</p>
<p>S6</p>  <p>モーター Motor</p> <p>電動機直動形</p>	<p>電動機軸端に直接羽根車を取付けたもので構造および取扱いが簡単で、据付スペースが小さく、保守・点検の必要は殆どありません。</p>
<p>D1</p>  <p>両吸込式</p>	<p>送風、還気、排気用として使用されますが軸受、Vプーリ、Vベルト等が送排気ガスに直接さらされるため、100℃を超える空気、または、直接水滴や塵埃がこれ等にかかるようなところには使用しないよう注意して下さい。</p>
<p>D2</p>  <p>軸受 Bearing</p> <p>プーリ側軸延長形</p>	<p>主として、現地施工の大形空調機室内に取付けて用いられるもので、Vプーリが空調室の外側へ出るようプーリ側軸を延長し、駆動電動機を空調室外で使用するようにしたものです。</p>
<p>D6</p>  <p>カップリング Coupling</p> <p>4点軸受カップリング形</p>	<p>空調室巾が特に大きく軸延長だけでは不安定なもの、または、大形の送風機の場合には、この4点軸受形を用いて運転状態の安定化をはかります。</p>

形式	摘要
<p>D7</p>  <p>羽根車 Impeller</p> <p>エアコン形</p>	<p>軸受は空調機等の壁面、または、適当な箇所に取付けられ比較的 小型な送風機でパッケージ等に組込んでよく使用されております。</p>
<p>D1-S</p>  <p>スリーブ Sleeve</p> <p>Vプーリ V-pulley</p> <p>スリーブ付軸受内装形</p>	<p>D1形送風機の両側にスリーブを取付けたもので、現場据付工 事が簡単になるようにしました。</p>
<p>D1-SM</p>  <p>カップリング Coupling</p> <p>スリーブ付電動機直結形</p>	<p>電動機直結式のスリーブ付送風機で、保守が容易で特に大容量の 場合に好んで用いられます。</p>
<p>D2-S</p>  <p>スリーブ Sleeve</p> <p>スリーブ付プーリ側軸延長形</p>	<p>D2形送風機の両側にスリーブを取付けたもので、小型・中型送 風機に適しております。</p>
<p>D3-S</p>  <p>軸 受 Bearing</p> <p>スリーブ付両側軸延長形</p>	<p>軸受を取扱空気に直接さらしてはいけない場合に用いますが、大型 の場合は構造的に高価となるため、番手は8番までとします。</p>
<p>D3-SH</p>  <p>空冷風車 Cooling Fan</p> <p>スリーブ付耐熱形</p>	<p>100℃を超える熱風を通す場合に用いるもので、放熱および冷 却用の風車を取付けて軸受を保護するとともに、使用条件に応じ てクリアランスの大きい(普通C₃級)特殊軸受を用います。大型 の場合は、片吸込式耐熱形を使用した方が有利です。</p>

■送風機の保守点検

お買い上げいただきました送風機を、いつも良好な状態でご使用いただくためには、点検チェックをお願い致します。

■片吸込式対応可能範囲表

形式 番手	S1 片吸込	S1-S スリーブ付	S2 オーバーハング	S2-H 耐熱型	S2-S スリーブ付	S2-SH 耐熱型	S3-S スリーブ付	S3-SH 耐熱型	S2-HP プラグ
1	○	○	○	○	○	○	○	○	—
1 1/4	○	○	○	○	○	○	○	○	—
1 1/2	○	○	○	○	○	○	○	○	—
1 3/4	○	○	○	○	○	○	○	○	—
2	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2 1/2	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3 1/2	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4 1/2	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5 1/2	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	○	○	○	○	○	○	○	○	—
10	○	○	○	○	○	○	○	○	—

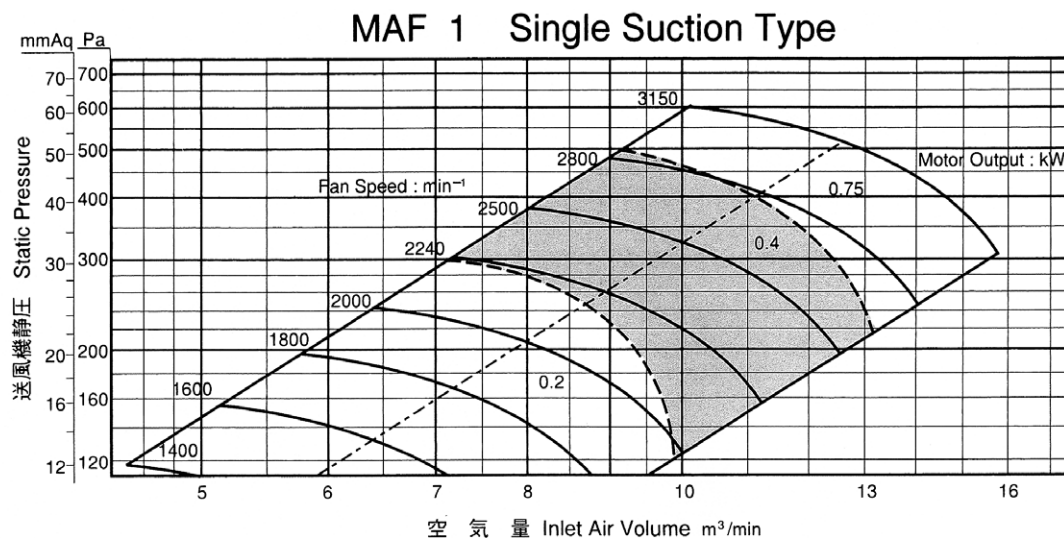
※上記以外については、お問合せください。

■両吸込式対応可能範囲表

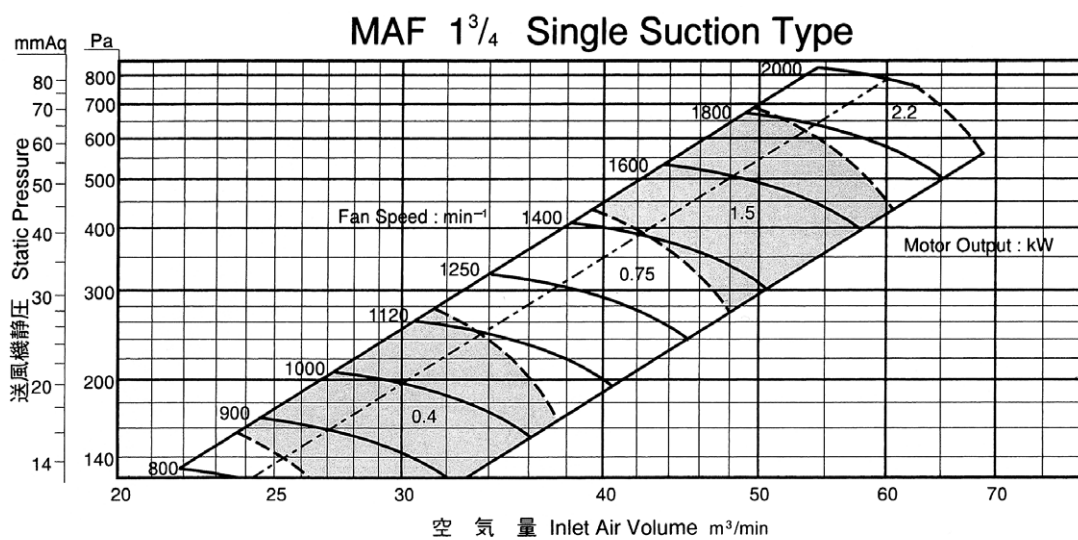
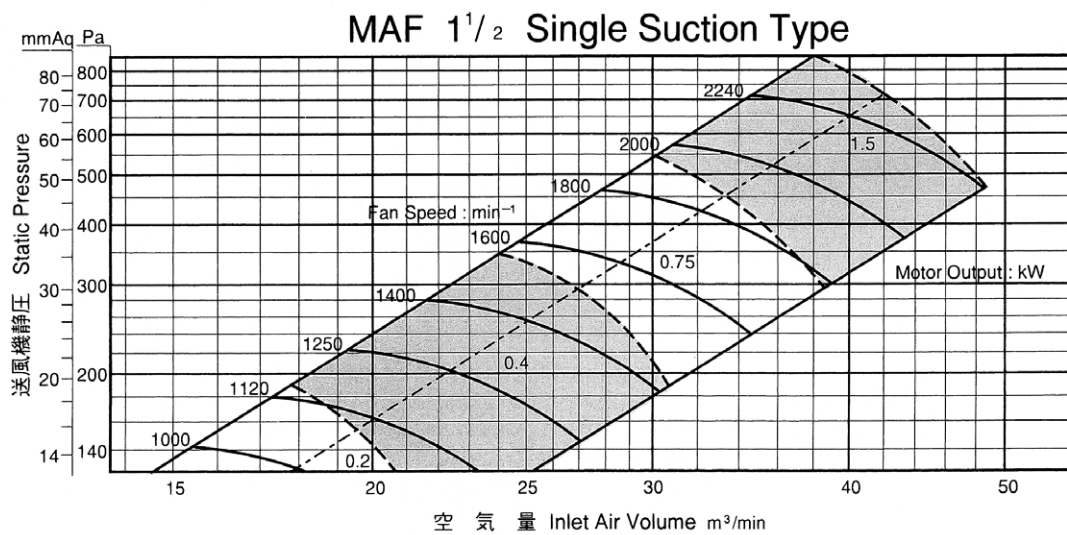
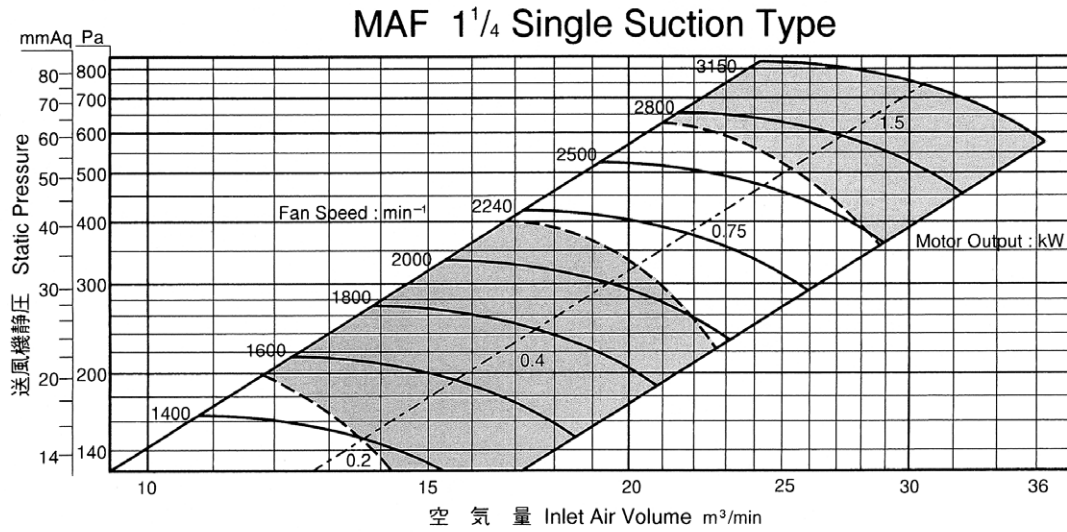
形式 番手	D1	D2	D1-S スリーブ付	D2-S スリーブ付	D3-S スリーブ付	D3-SH 耐熱型	D6 カップリング
1	○	○	—	—	—	—	—
1 1/4	○	○	—	—	—	—	—
1 1/2	○	○	—	—	—	—	—
1 3/4	○	○	—	—	—	—	—
2	○	○	—	—	—	—	—
2 1/2	○	○	—	—	—	—	—
3	○	○	—	○	○	○	—
3 1/2	○	○	—	○	○	○	—
4	○	○	—	○	○	○	—
4 1/2	○	○	—	○	○	○	—
5	○	○	—	○	○	○	—
5 1/2	○	○	—	○	○	○	—
6	○	○	○	—	○	○	—
7	○	○	○	—	○	○	—
8	○	○	○	—	○	○	○
9	○	○	○	—	—	—	○
10	○	○	○	—	—	—	○

※上記以外については、お問合せください。

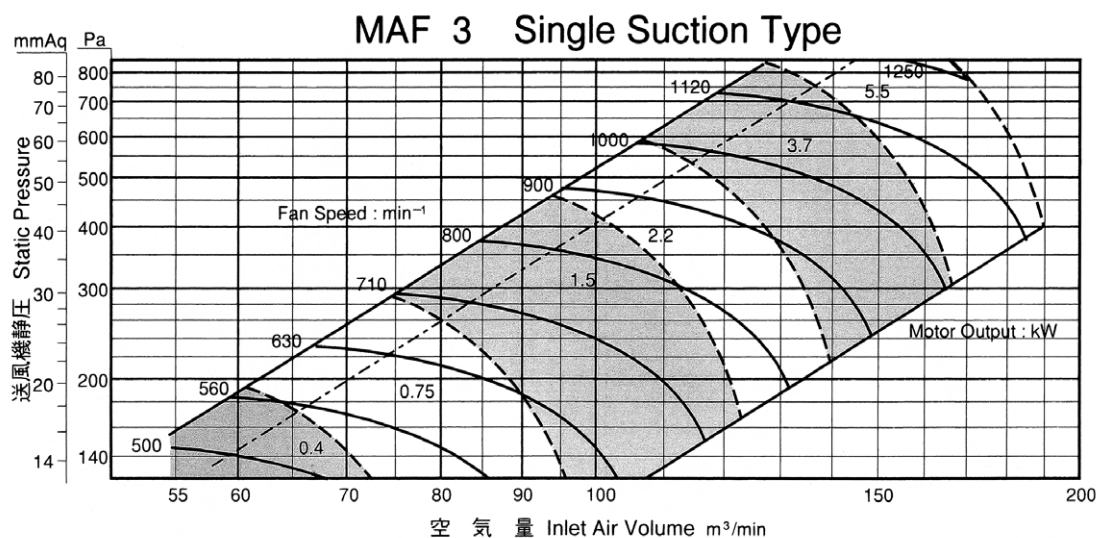
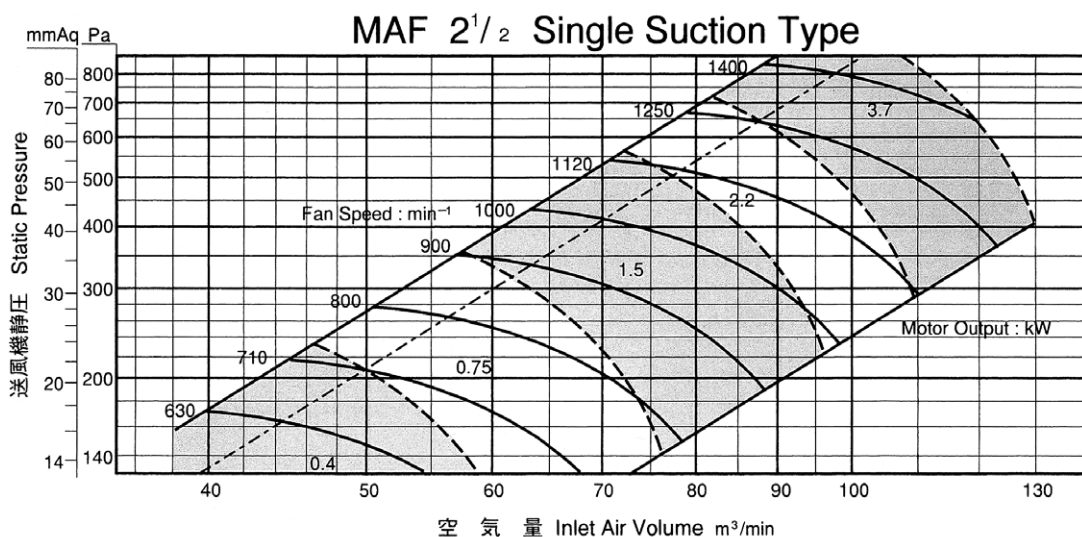
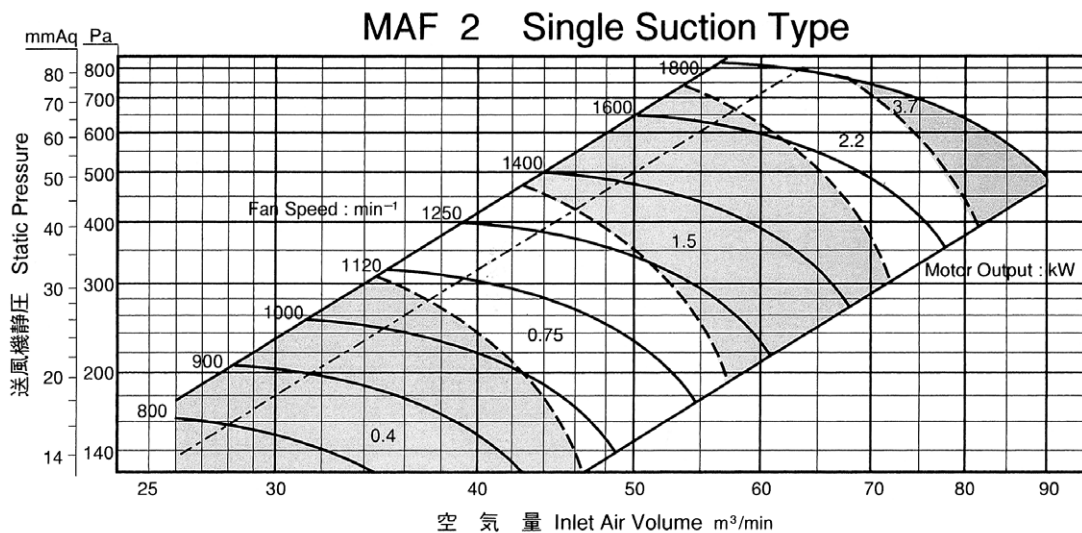
■片吸込式容量図



■片吸込式容量図

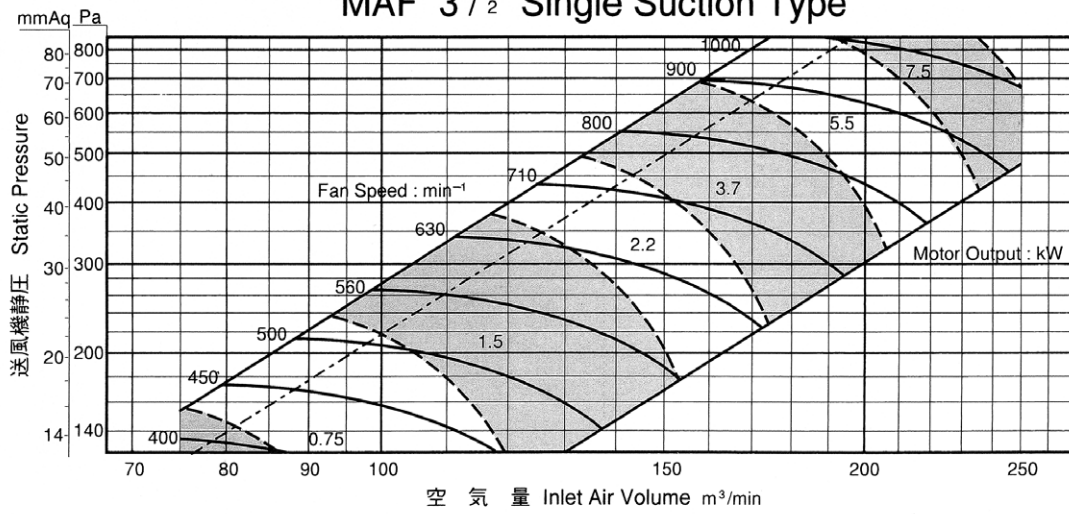


■片吸込式容量図

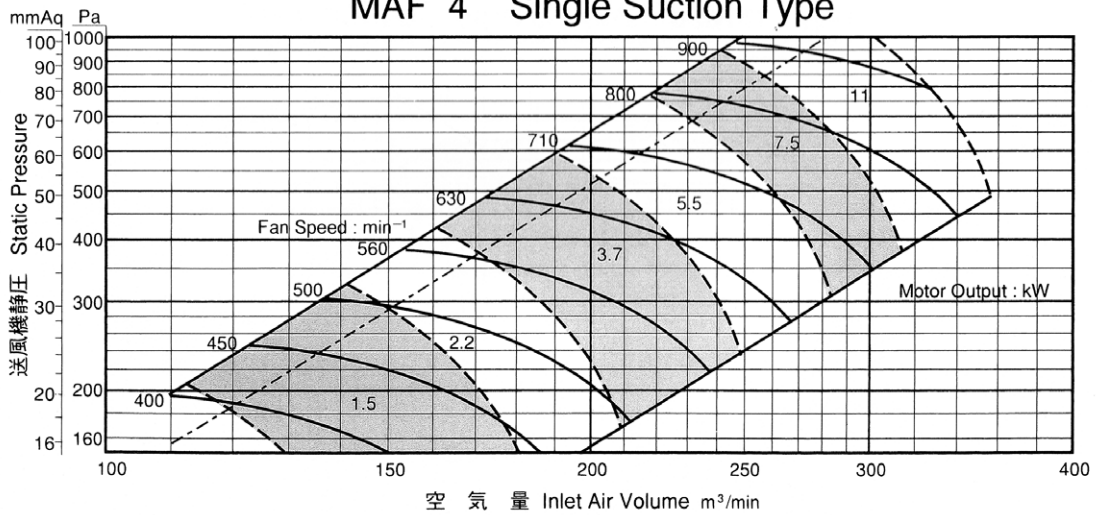


■片吸込式容量図

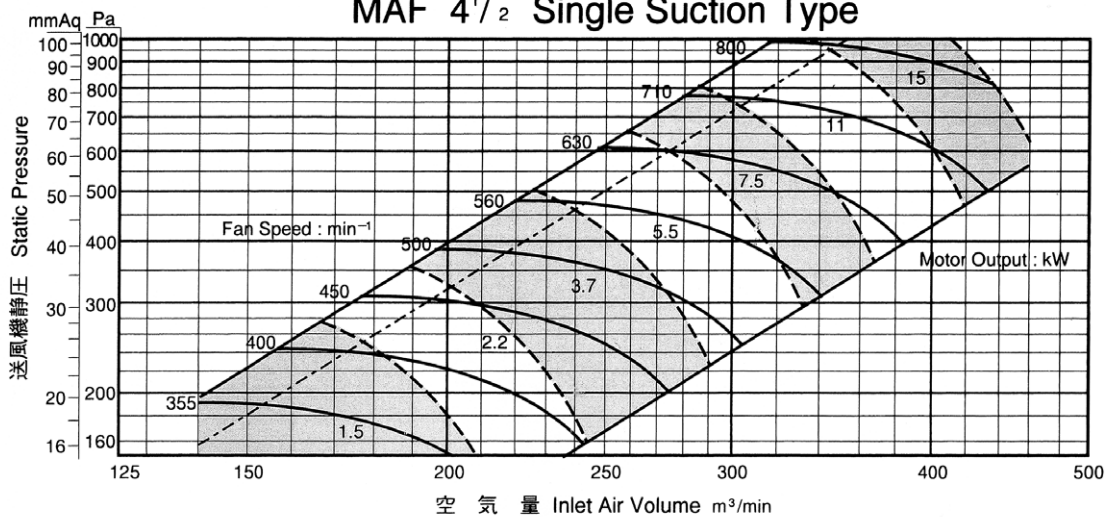
MAF 3¹/₂ Single Suction Type



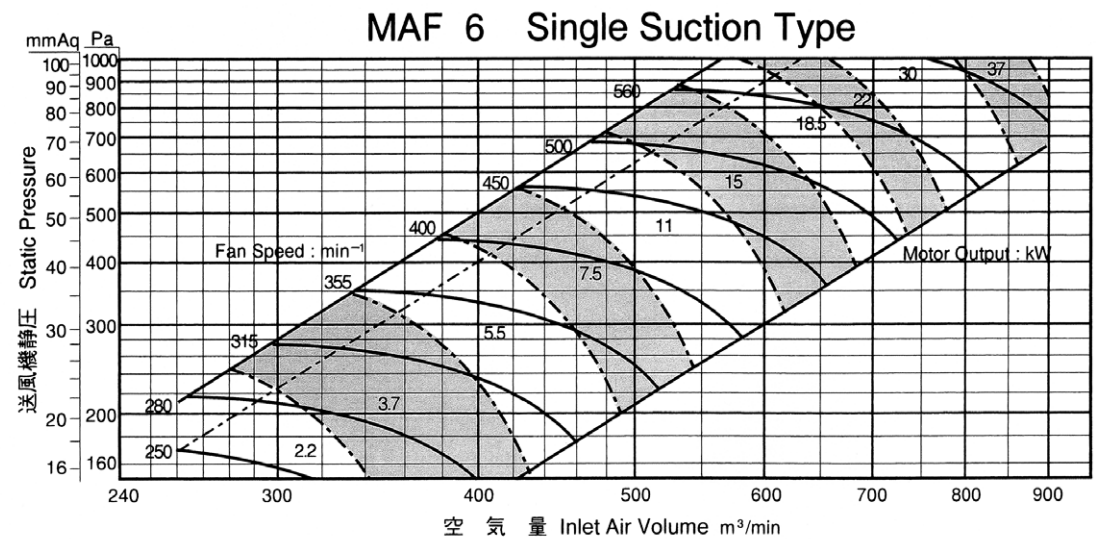
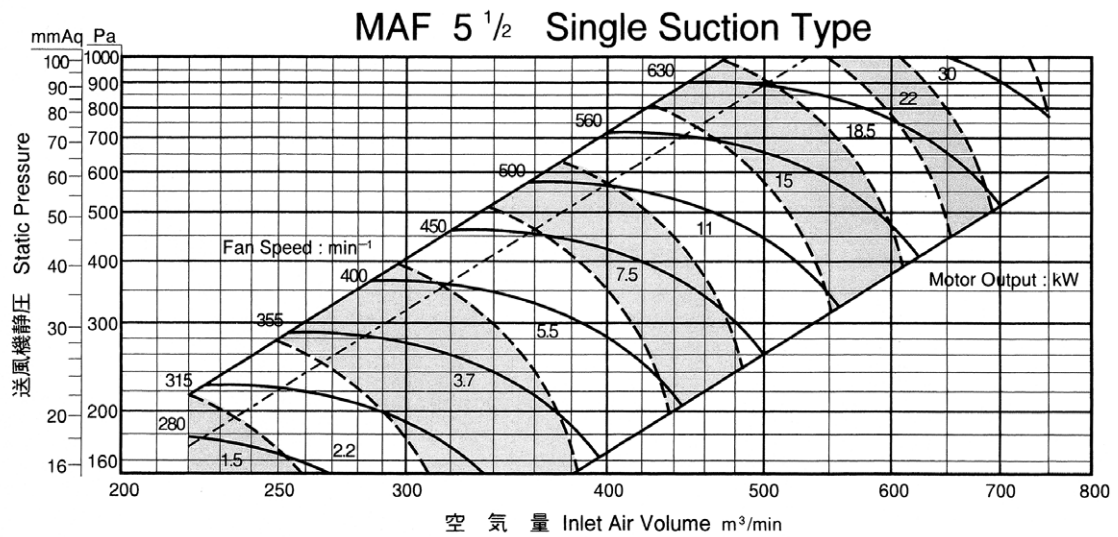
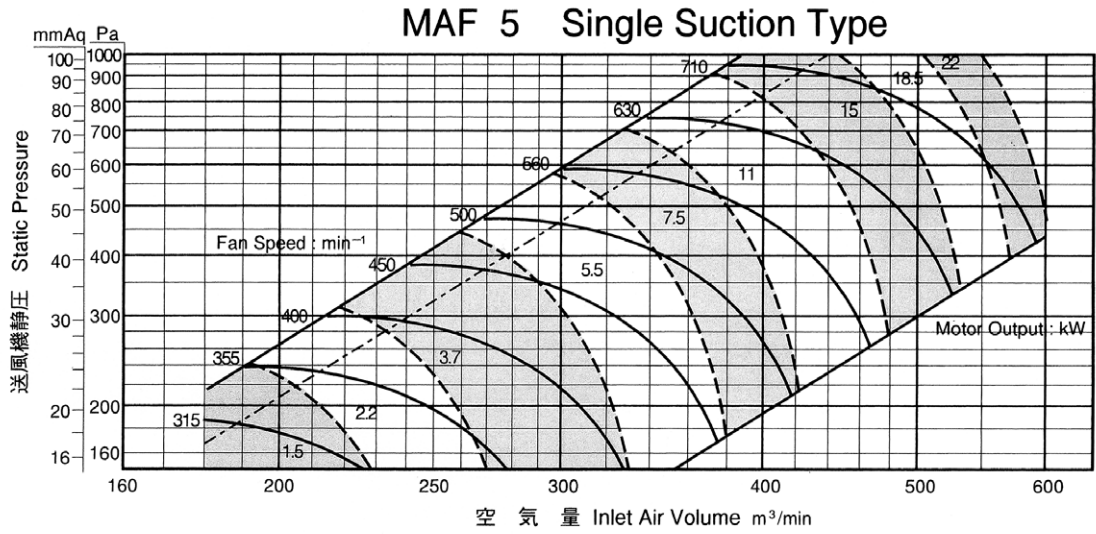
MAF 4 Single Suction Type



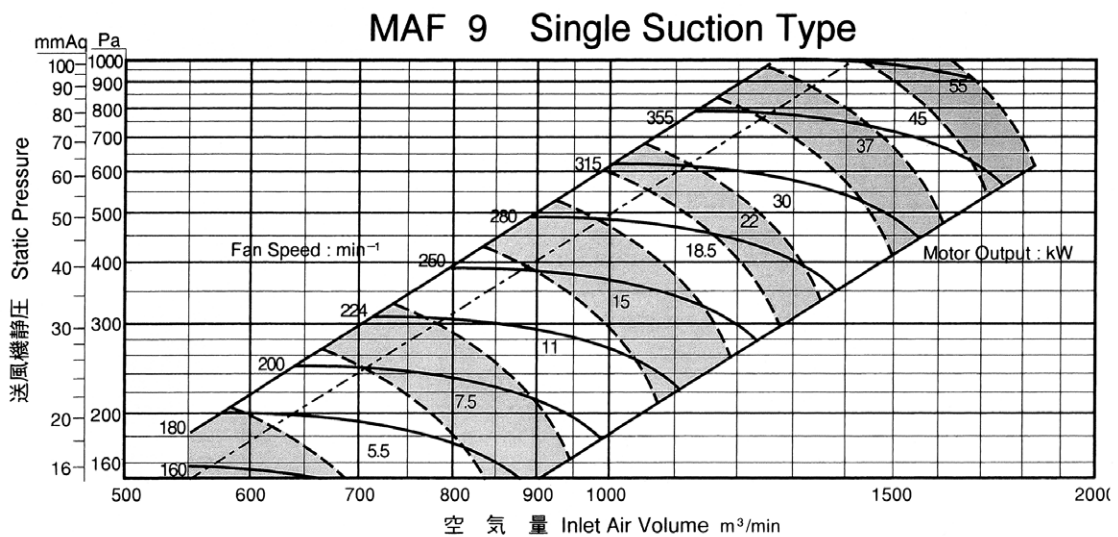
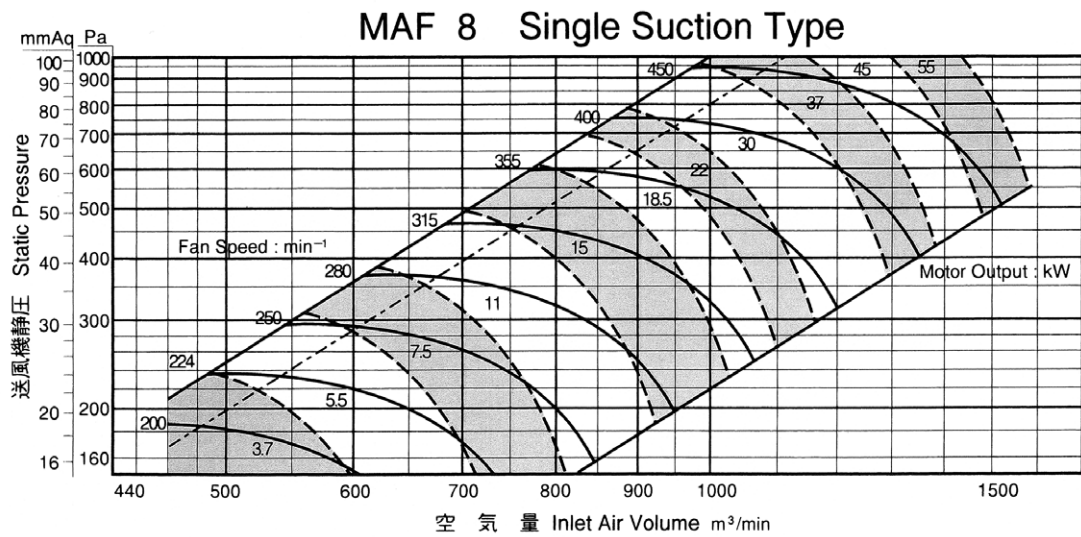
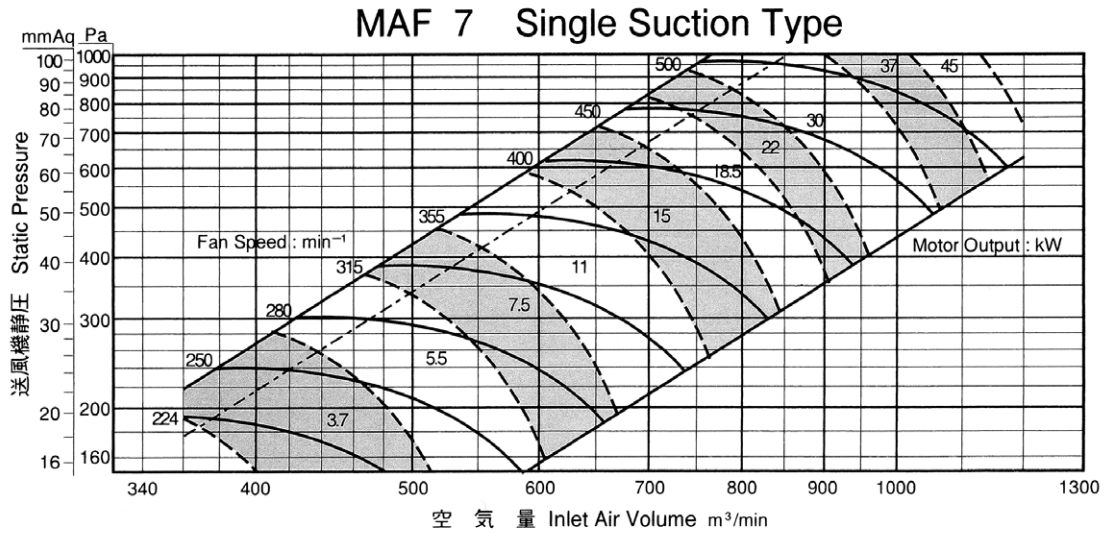
MAF 4¹/₂ Single Suction Type



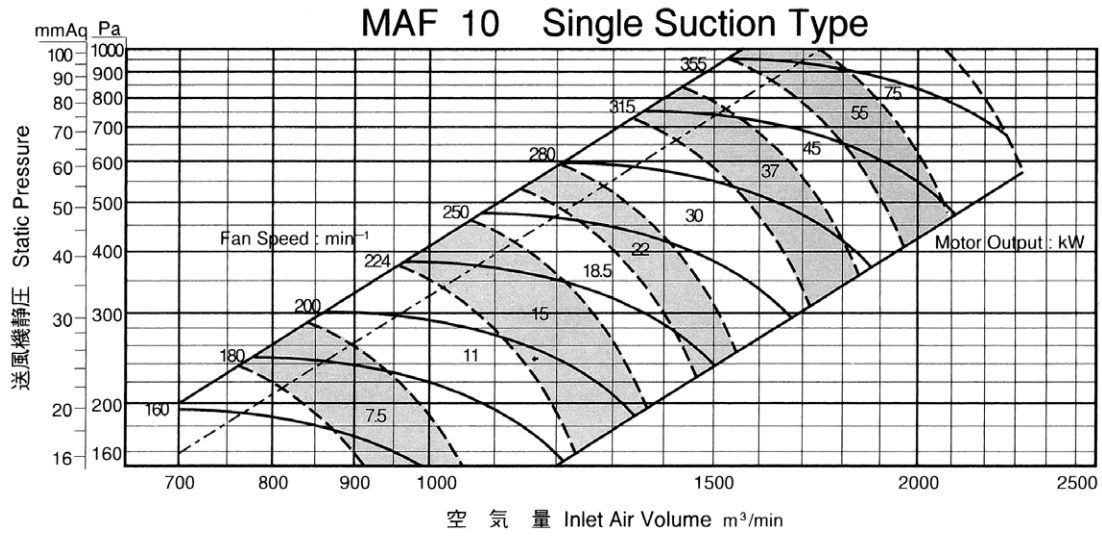
■片吸込式容量図



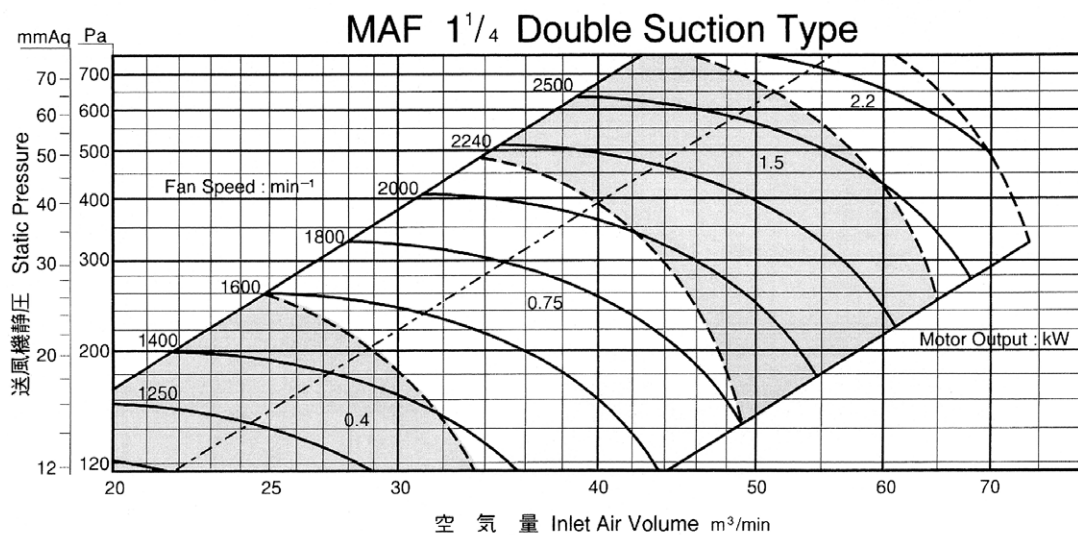
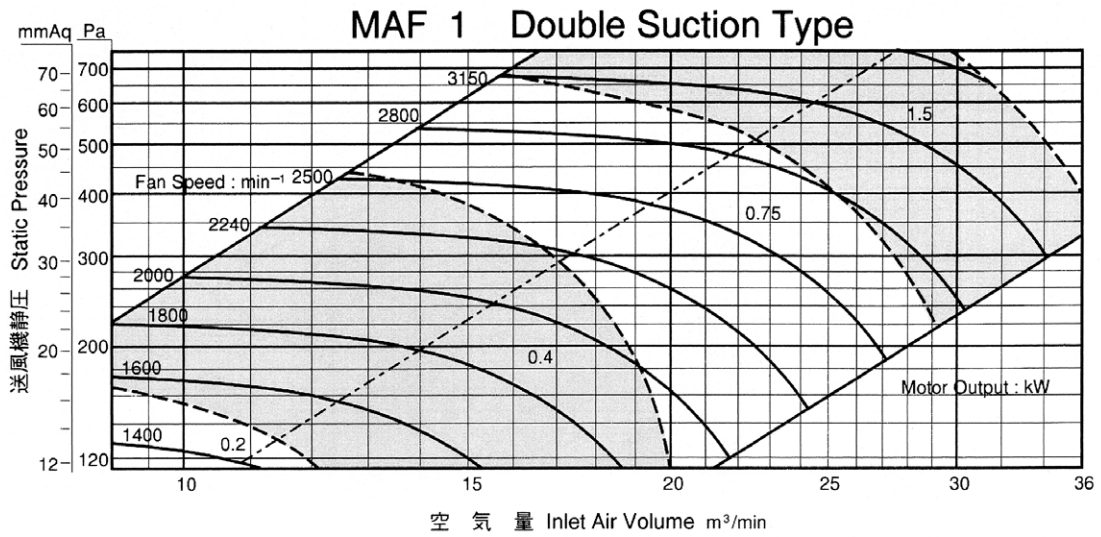
■片吸込式容量図



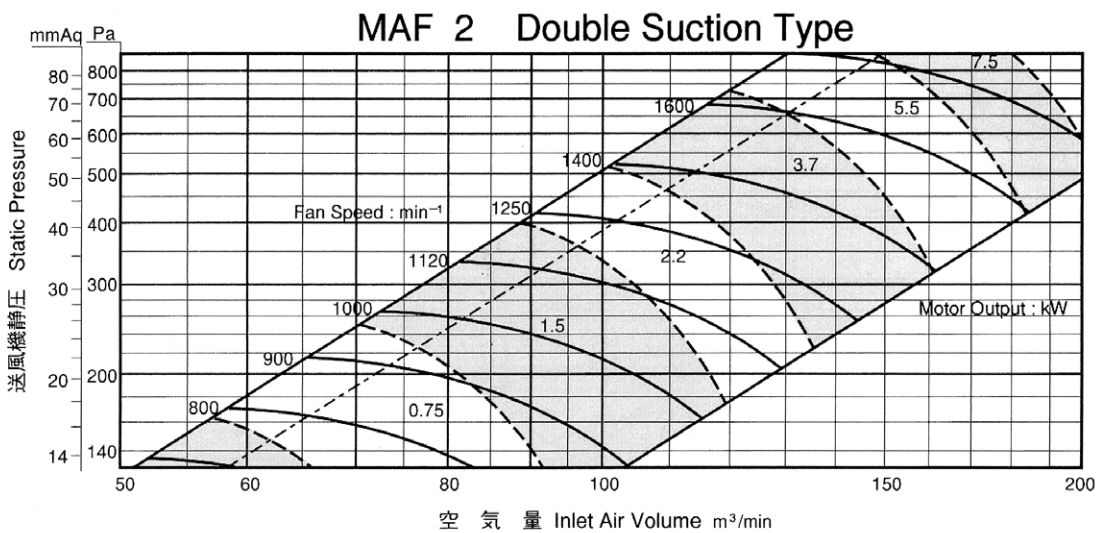
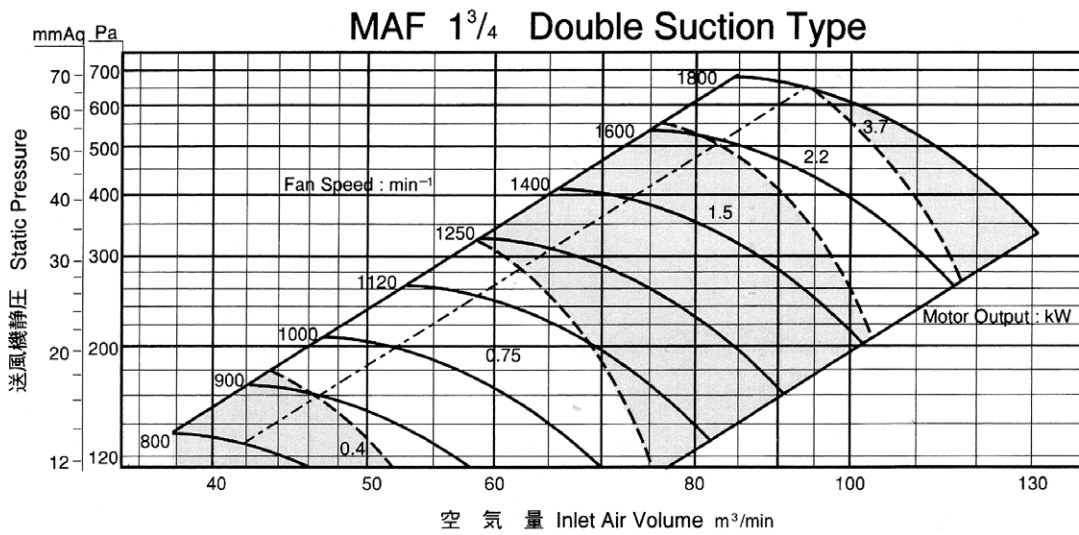
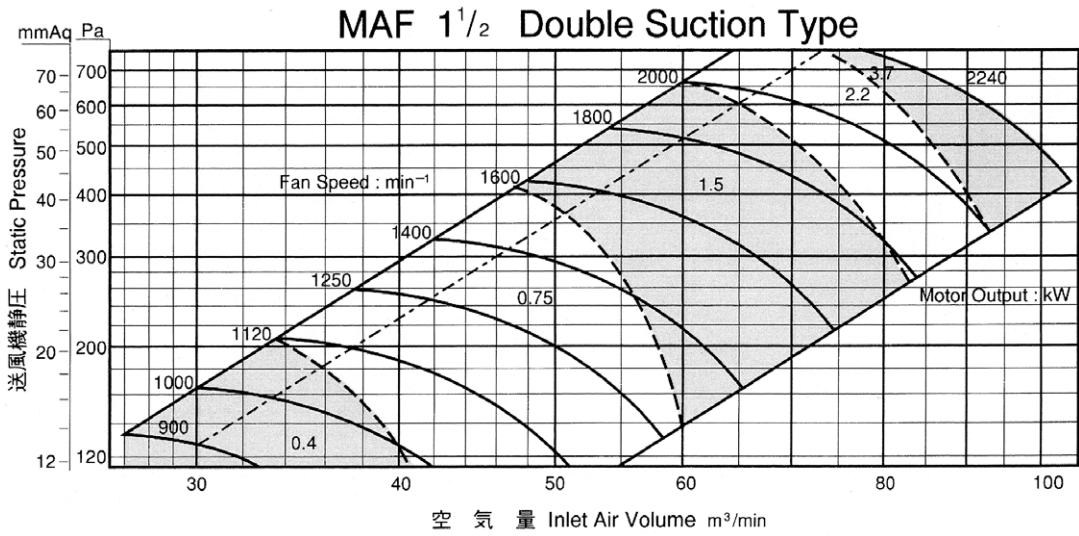
■片吸込式容量図



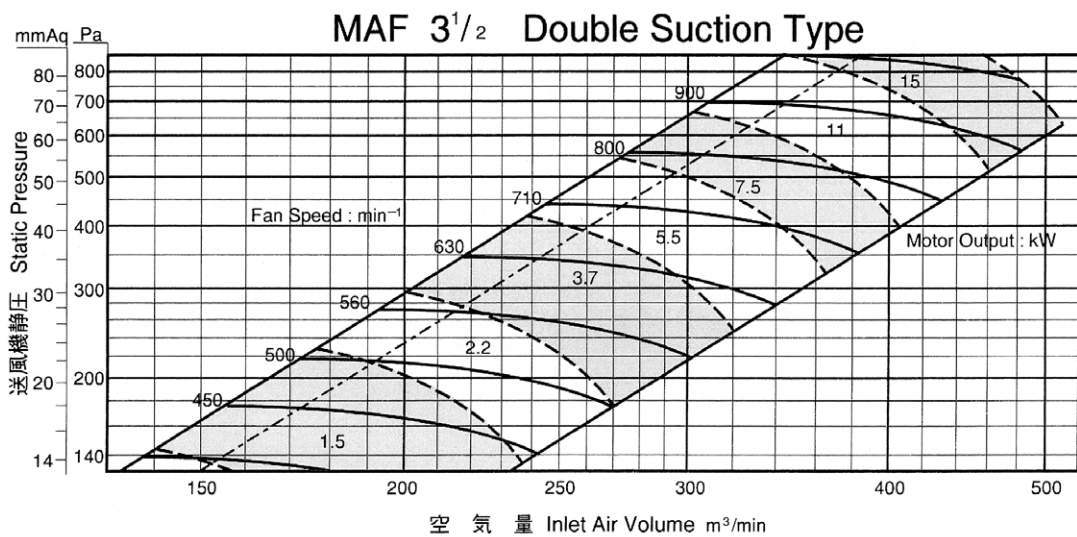
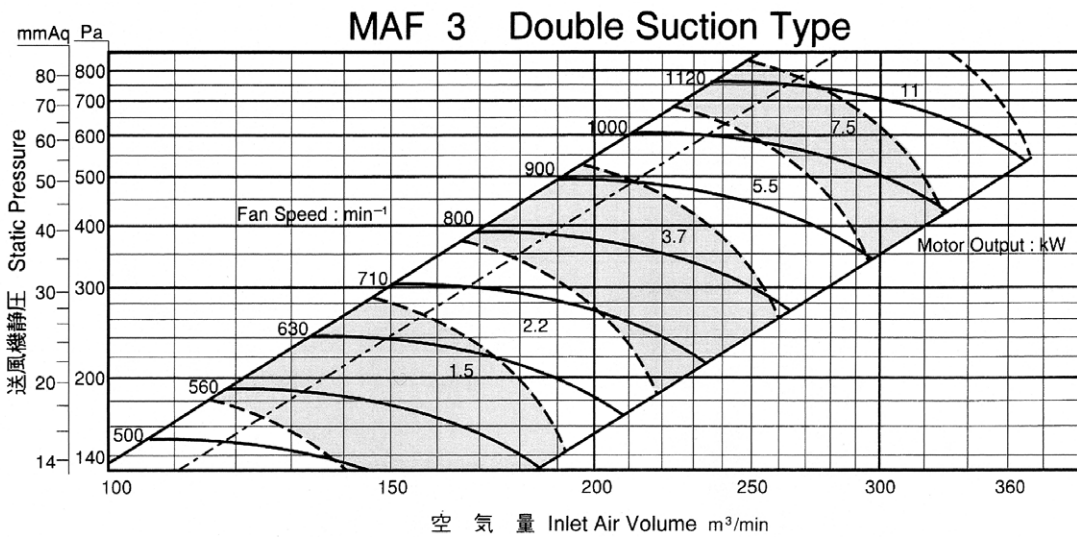
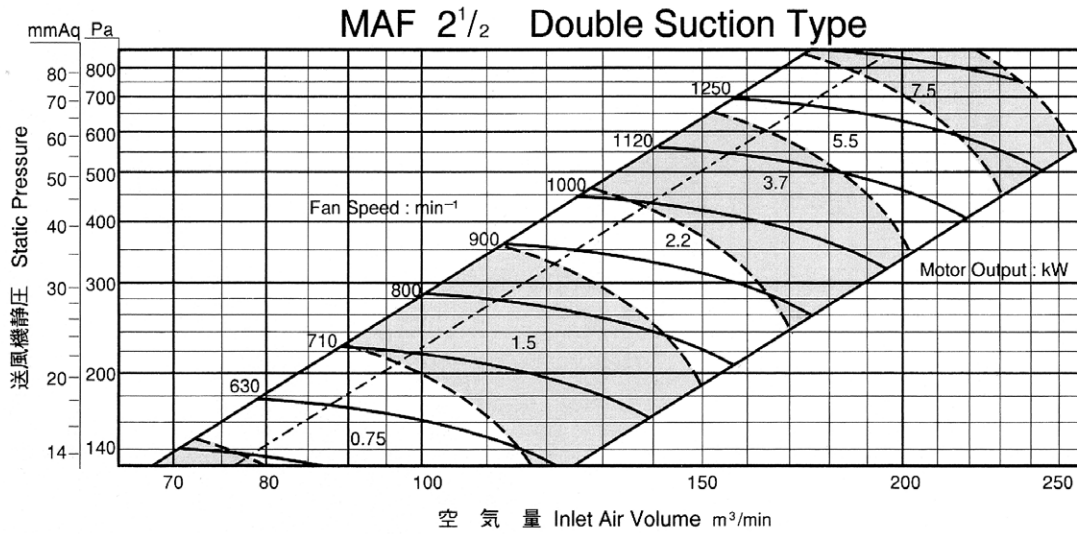
■両吸込式容量図



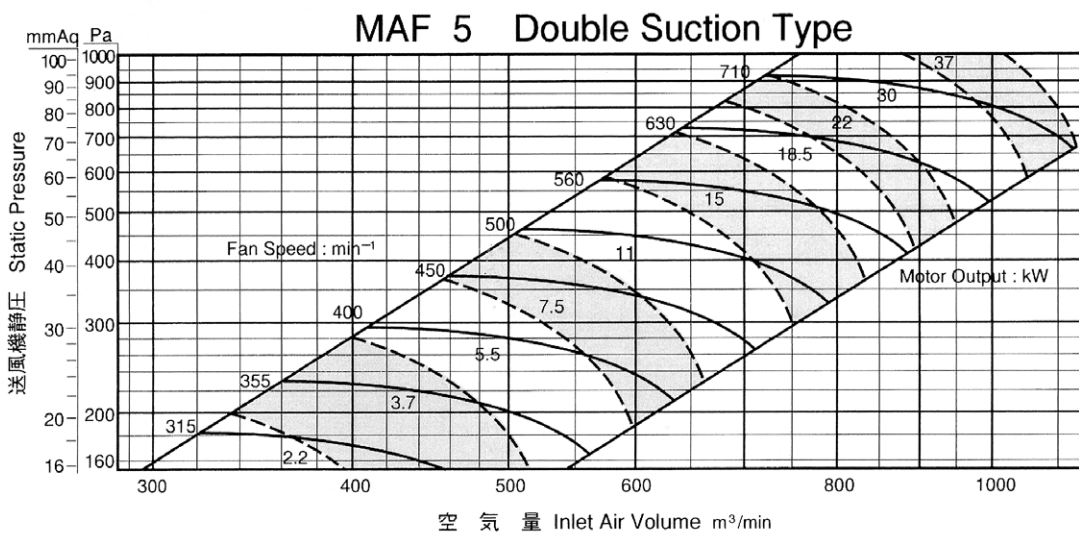
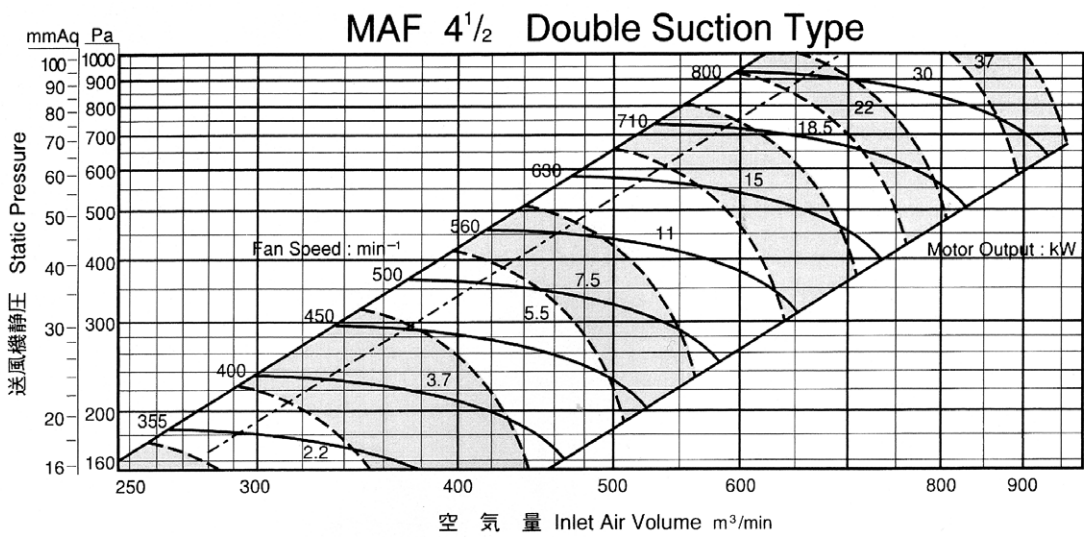
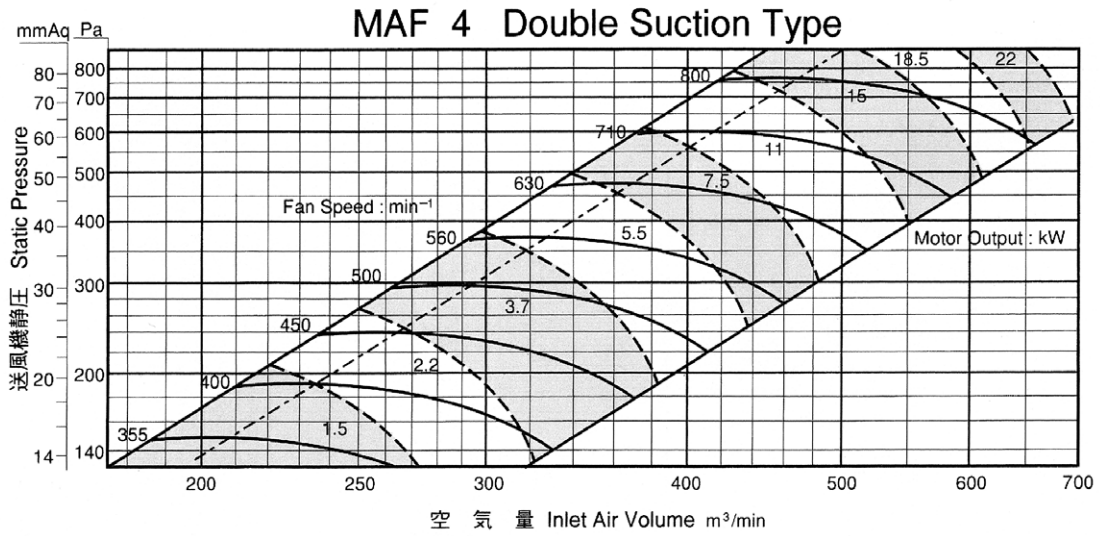
■ 両吸込式容量図



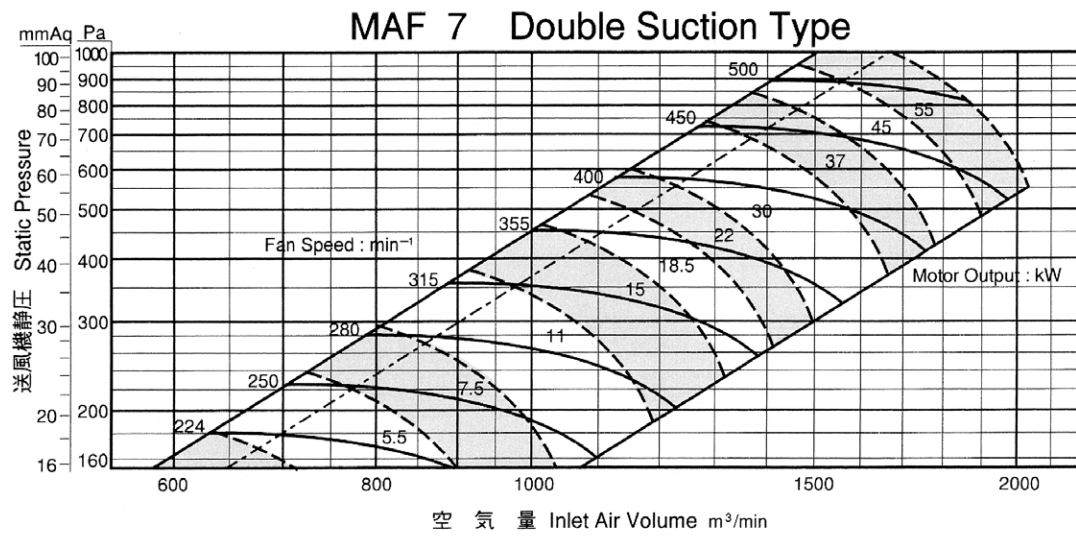
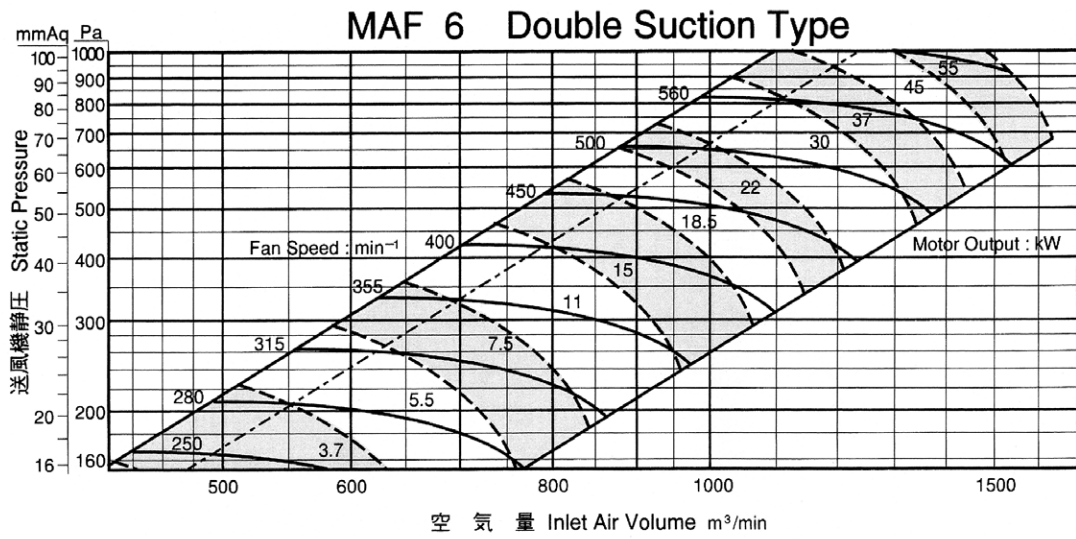
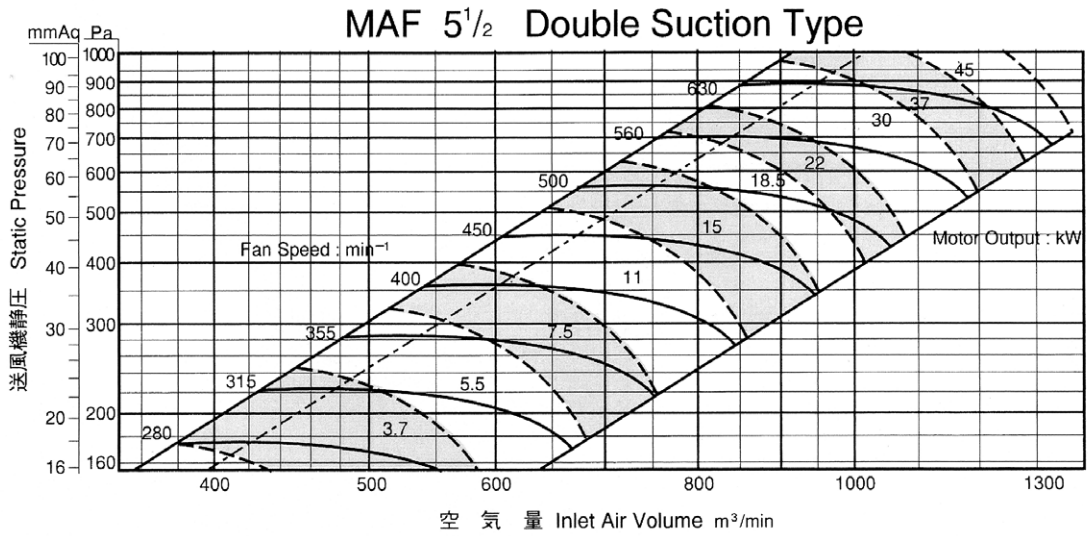
■ 兩吸込式容量圖



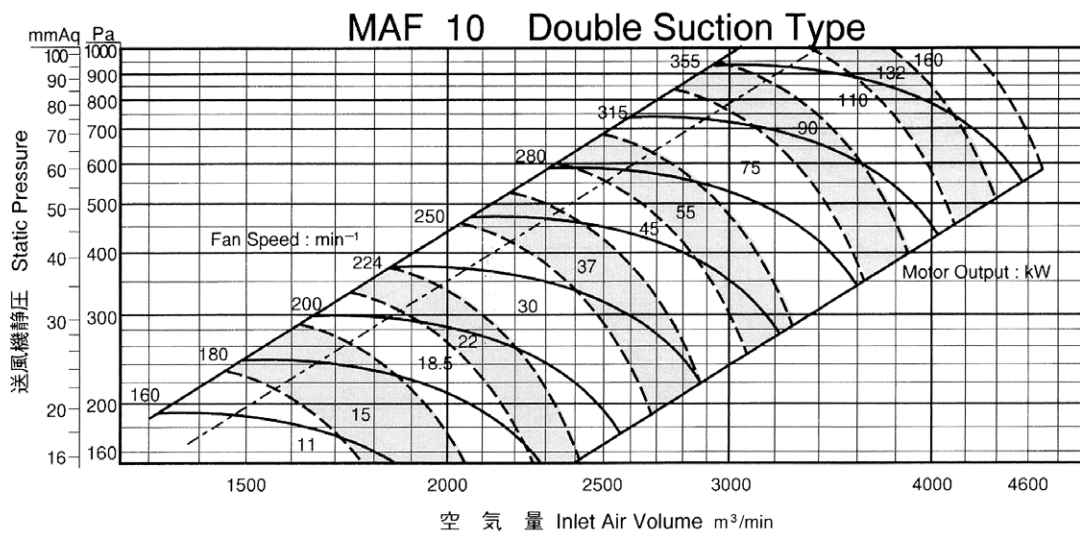
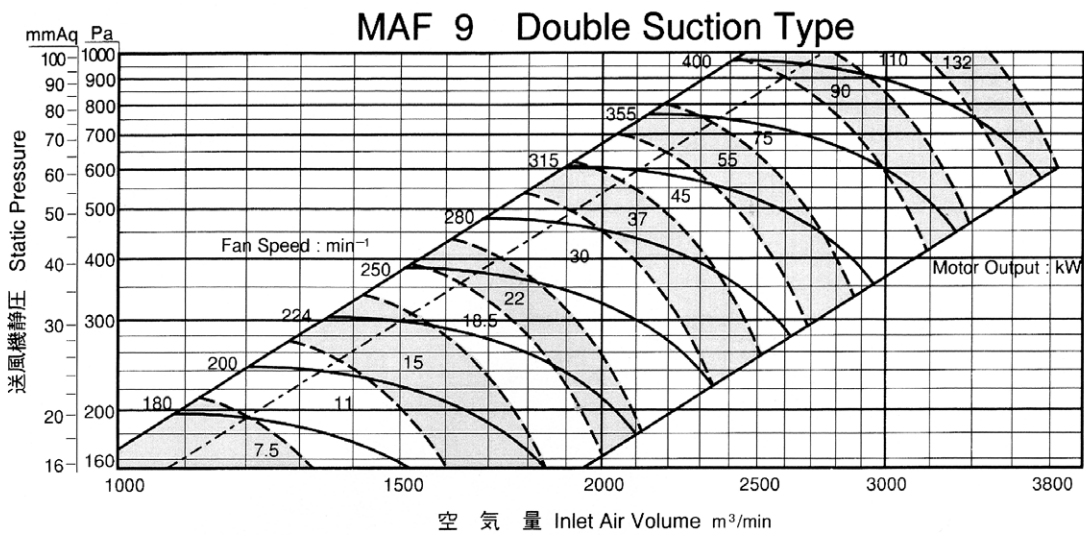
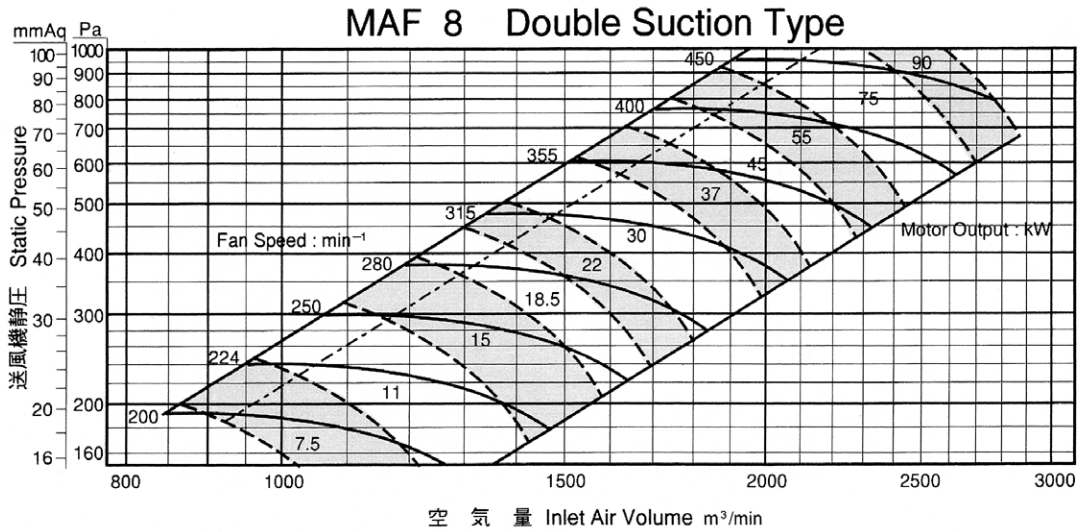
■ 兩吸式容量圖



■ 兩吸式容量圖

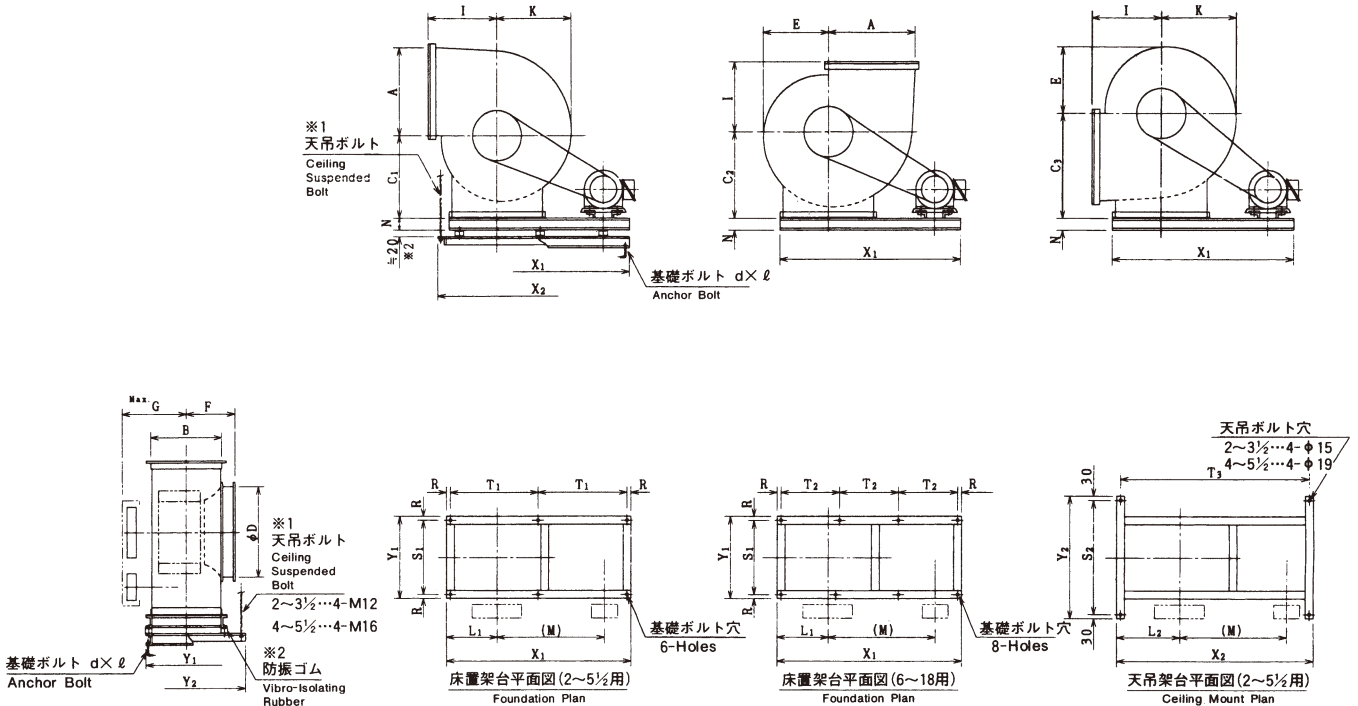


■兩吸込式容量圖



■外形寸法図

MAF 多翼送風機 片吸込式 S1形



■仕様表・寸法表

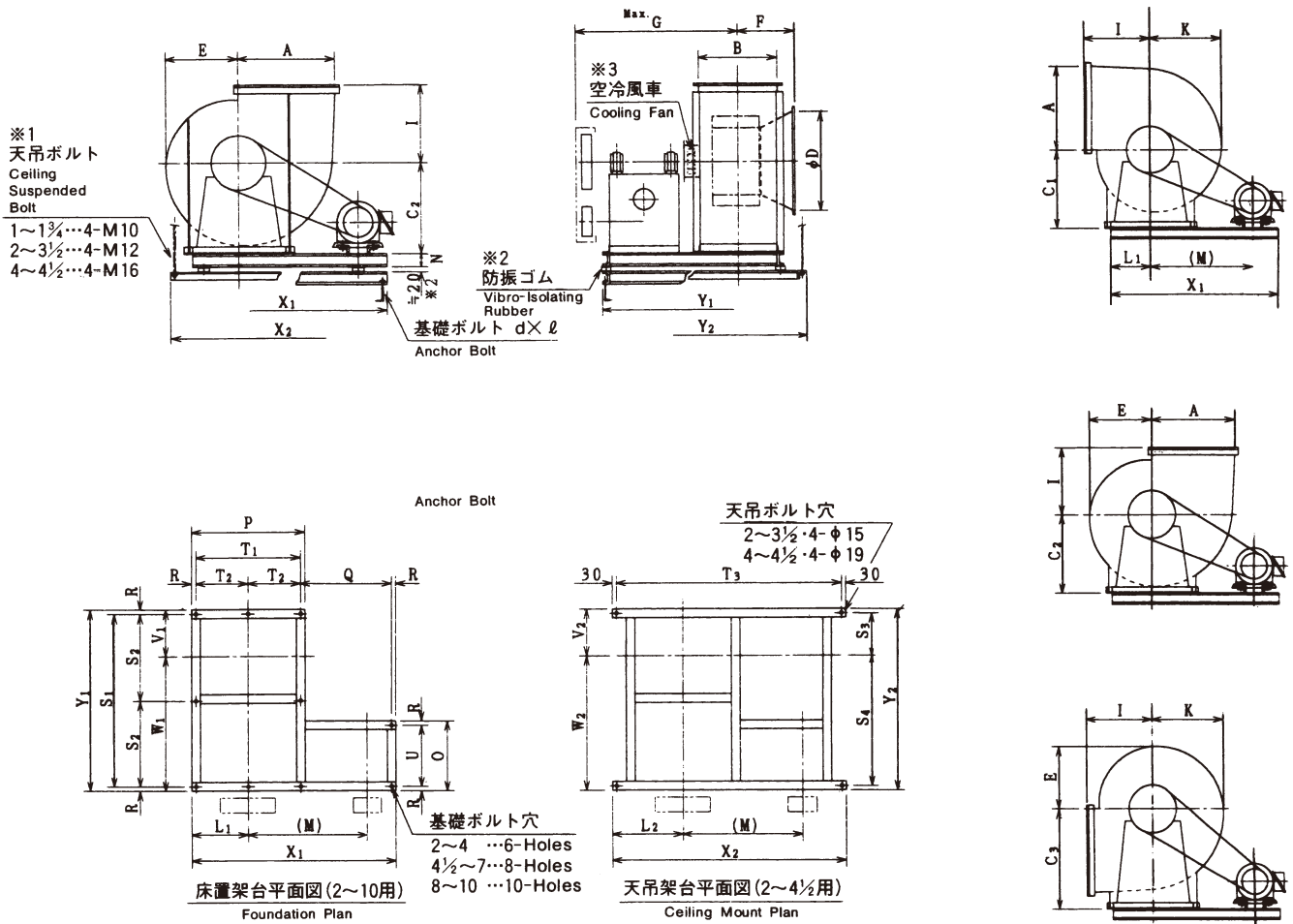
(単位: mm)

呼び番号	ケーシング					芯高			共通架台・防振架台							天吊架台					基礎ボルト		相フランジ	質量kg (電動機 不含)						
	A	B	D	E	F	(G)	I	K	C ₁	C ₂	C ₃	L ₁	(M)	N	R	S ₁	T ₁	T ₂	T ₃	X ₁	Y ₁	L ₁			S ₂	T ₄	X ₂	Y ₂	d	l
2	300	240	335	228	185	300	250	260	310	310	375	200	500	75	18	284	407	—	—	850	320	250	400	866	910	460	M10	160	L-30×30×3	95
2 1/2	375	300	412	285	225	370	300	325	375	375	450	245	625	75	18	344	507	—	—	1050	380	295	460	1066	1110	520	M10	160	L-30×30×3	125
3	450	360	500	342	255	420	350	390	450	450	530	290	680	100	22	416	578	—	—	1200	460	355	540	1222	1280	600	M12	200	L-30×30×3	190
3 1/2	525	420	580	399	300	490	400	455	510	510	630	335	785	100	22	476	668	—	—	1380	520	400	600	1402	1460	660	M12	200	L-30×30×3	230
4	600	480	670	456	330	520	450	520	530	580	710	380	870	100	22	536	753	—	—	1550	580	445	660	1572	1630	720	M12	200	L-30×30×3	290
4 1/2	675	540	750	513	360	570	510	585	600	660	800	495	925	100	22	612	838	—	—	1720	656	510	760	1692	1750	820	M12	200	L-40×40×3	390
5	750	600	825	570	390	640	560	650	650	730	900	540	980	100	22	672	928	—	—	1900	716	555	820	1872	1930	880	M12	200	L-40×40×3	495
5 1/2	825	660	900	627	420	700	620	715	710	800	950	585	1045	100	22	732	983	—	—	2010	776	600	880	1982	2040	940	M12	200	L-40×40×3	585
6	900	720	1000	684	480	790	680	780	760	850	1060	630	1180	125	29	792	—	711	710	2190	850	—	—	—	—	—	M16	250	L-40×40×3	770
7	1050	840	1150	798	540	850	800	910	880	1000	1180	720	1270	125	29	912	—	771	770	2370	970	—	—	—	—	—	M16	250	L-40×40×3	990
8	1200	960	1320	912	620	910	900	1040	1000	1120	1320	820	1420	125	29	1044	—	871	870	2670	1102	—	—	—	—	—	M16	250	L-40×40×3	1295
9	1350	1080	1500	1026	710	990	1000	1170	1120	1250	1500	910	1540	150	33	1164	—	955	954	2930	1230	—	—	—	—	—	M20	315	L-40×40×3	1780
10	1500	1200	1650	1140	775	1050	1100	1300	1250	1400	1650	990	1640	150	33	1310	—	1015	1014	3110	1376	—	—	—	—	—	M20	315	L-40×40×3	2270

注 ※1. 天吊形の場合、天吊ボルトは貴社にてご用意ください。 ※2. 防振ゴムの代わりにバネを使用の時は高さは≒100になります。 3. () 寸法は参考寸法です。

■外形寸法図

MAF 多翼送風機 片吸込式 S2形 S2-H形



■仕様表・寸法表

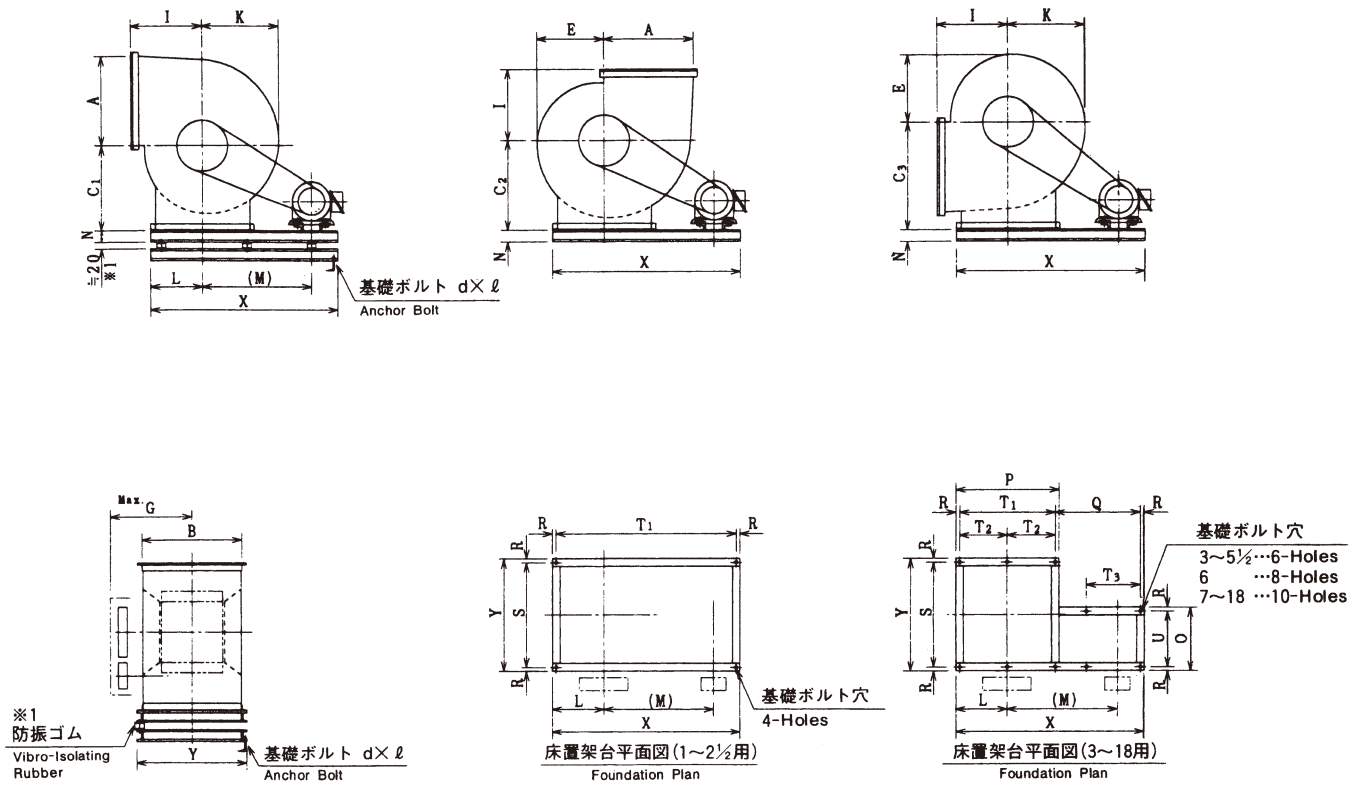
(単位: mm)

呼び番号	ケーシング							芯高			共通架台・防振架台										天吊架台					基礎ボルト	相フランジ	質量kg (電動機 不含)											
	A	B	D	E	F	(G)	I	K	C ₁	C ₂	C ₃	L ₁ (M)	N	O	P	Q	R	S ₁	S ₂	T ₁	T ₂	U	V ₁	W ₁	X ₁				Y ₁	L ₂	S ₃	S ₄	T ₃	V ₂	W ₂	X ₂	Y ₂	d	ℓ
2	300	240	335	228	185	700	250	260	310	310	375	200	370	75	300	400	320	18	724	-	364	-	264	160	600	720	760	250	200	582	720	222	604	780	326	M10	160	L-30×30×3	135
2 1/2	375	300	412	285	225	770	300	325	375	375	450	245	465	75	300	490	400	18	784	-	454	-	264	190	630	890	820	295	230	612	890	252	634	950	386	M10	160	L-30×30×3	165
3	450	360	500	342	255	900	350	390	450	450	530	290	580	100	350	580	520	22	906	-	536	-	306	230	720	1100	950	355	270	698	1120	299	727	1180	1026	M12	200	L-30×30×3	240
3 1/2	525	420	580	399	300	1020	400	455	510	510	630	335	655	100	400	670	580	22	1056	-	626	-	356	260	840	1250	1100	400	300	818	1270	329	847	1330	1176	M12	200	L-30×30×3	310
4	600	480	670	456	330	1090	450	520	530	580	710	380	700	100	450	760	580	22	1156	-	716	-	406	290	910	1340	1200	445	330	888	1360	359	917	1420	1276	M12	200	L-30×30×3	365
4 1/2	675	540	750	513	360	1180	510	585	600	660	800	360	720	100	450	720	660	22	-	618	676	-	406	320	960	1380	1280	510	380	938	1480	409	967	1540	1376	M12	200	L-40×40×3	485
5	750	600	825	570	390	1260	560	650	650	730	900	397	763	100	500	794	746	22	-	668	750	-	456	350	1030	1540	1380	-	-	-	-	-	-	-	-	M12	200	L-40×40×3	615
5 1/2	825	660	900	627	420	1330	620	715	710	800	950	435	795	100	500	870	740	22	-	703	826	-	456	380	1070	1610	1450	-	-	-	-	-	-	-	-	M12	200	L-40×40×3	715
6	900	720	1000	684	480	1460	680	780	760	850	1060	479	871	125	500	958	772	29	-	781	900	-	442	425	1195	1730	1620	-	-	-	-	-	-	-	-	M16	250	L-40×40×3	955
7	1050	840	1150	798	540	1550	800	910	880	1000	1180	554	946	125	500	1108	772	29	-	856	1050	-	442	485	1285	1880	1770	-	-	-	-	-	-	-	M16	250	L-40×40×3	1205	
8	1200	960	1320	912	620	1660	900	1040	1000	1120	1320	629	1021	125	500	1258	822	29	-	936	-	600	442	545	1385	2080	1930	-	-	-	-	-	-	-	M16	250	L-40×40×3	1475	
9	1350	1080	1500	1026	710	1840	1000	1170	1120	1250	1500	708	1102	150	630	1416	874	33	-	1037	-	675	564	615	1525	2290	2140	-	-	-	-	-	-	M16	250	L-40×40×3	2000		
10	1500	1200	1650	1140	775	2000	1100	1300	1250	1400	1650	783	1177	150	630	1566	874	33	-	1147	-	750	564	675	1685	2440	2360	-	-	-	-	-	-	M16	250	L-40×40×3	2480		

注 ※1. 天吊形の場合、天吊ボルトは貴社にてご用意ください。 ※2. 防振ゴムの代わりにバネを使用の時は高さは≒100になります。
※3. 空冷風車は、耐熱形(S2-H)にのみ取り付けます。 4. () 寸法は参考寸法です。

■外形寸法図

MAF 多翼送風機 両吸込式 D1形



■仕様表・寸法表

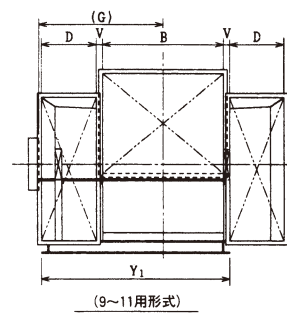
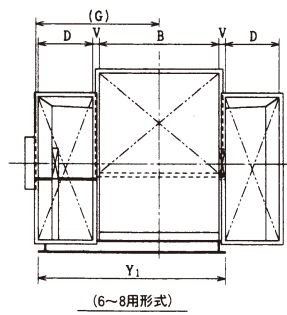
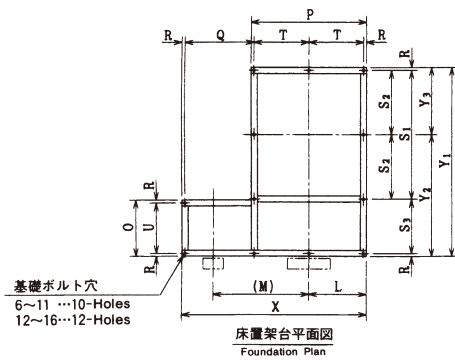
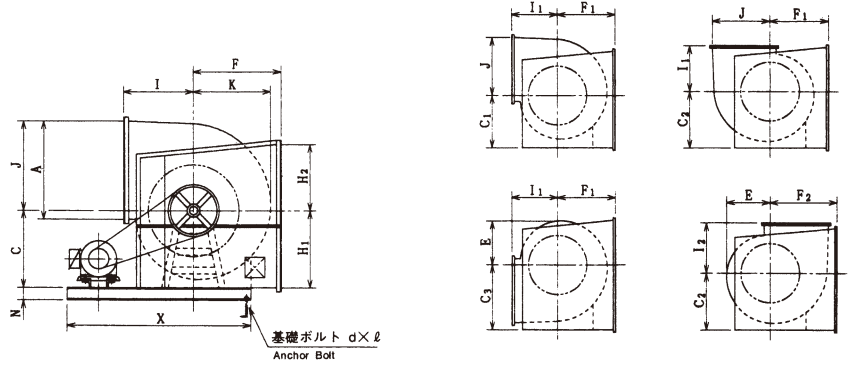
(単位: mm)

呼び番号	ケーシング						芯高			共通架台・防振架台											基礎ボルト		相フランジ	質量kg (電動機 不含)			
	A	B	E	(G)	I	K	C ₁	C ₂	C ₃	L ₁	(M)	N	O	P	Q	R	S	T ₁	T ₂	T ₃	U	X			Y	d	l
2	300	460	228	460	250	260	310	310	375	215	535	(40)	-	-	-	18	504	894	-	-	-	930	540	M10	160	L-30×30×3	105
2 1/2	375	570	285	560	300	325	375	375	450	245	615	(40)	-	-	-	18	614	1004	-	-	-	1040	650	M10	160	L-30×30×3	140
3	450	690	342	640	350	390	450	450	530	290	660	100	350	580	630	22	746	536	-	-	306	1210	790	M12	200	L-30×30×3	245
3 1/2	525	800	399	700	400	455	510	510	630	335	725	100	400	670	650	22	856	626	-	-	356	1320	900	M12	200	L-30×30×3	295
4	600	920	456	800	450	520	530	580	710	380	790	100	400	760	710	22	976	716	-	-	356	1470	1020	M12	200	L-30×30×3	365
4 1/2	675	1030	513	860	510	585	600	660	800	495	855	100	450	990	660	22	1102	946	-	-	406	1650	1146	M12	200	L-40×40×3	525
5	750	1150	570	920	560	650	650	730	900	540	920	125	500	1080	680	29	1222	1022	-	-	442	1840	1280	M16	250	L-40×40×3	695
5 1/2	825	1220	627	1000	620	715	710	800	950	585	965	125	500	1170	680	29	1292	1112	-	-	442	1930	1350	M16	250	L-40×40×3	820
6	900	1380	684	1090	680	780	760	850	1060	630	1160	125	500	1260	880	29	1452	-	601	650	442	2220	1510	M16	250	L-40×40×3	1005
7	1050	1610	798	1240	800	910	880	1000	1180	720	1250	150	560	1440	880	33	1694	-	687	650	494	2400	1760	M20	315	L-40×40×3	1460
8	1200	1840	912	1360	900	1040	1000	1120	1320	820	1340	150	630	1640	920	33	1950	-	787	650	564	2640	2016	M20	315	L-40×40×3	1910
9	1350	2070	1026	1500	1000	1170	1120	1250	1500	910	1490	150	700	1820	980	33	2180	-	877	650	634	2880	2246	M20	315	L-40×40×3	2410
10	1500	2300	1140	1620	1100	1300	1250	1400	1650	990	1640	150	700	1980	1100	33	2410	-	957	650	684	3160	2476	M20	315	L-40×40×3	3070

注 ※1. 防振ゴムの代わりにバネを使用の時は高さは≒100になります。 2. () 寸法は参考寸法です。

■外形寸法図

MAF スリーブ付多翼送風機 両吸込式 D1-S形



■仕様表・寸法表

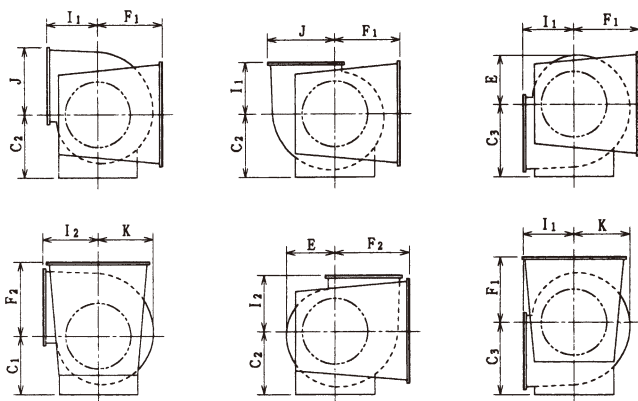
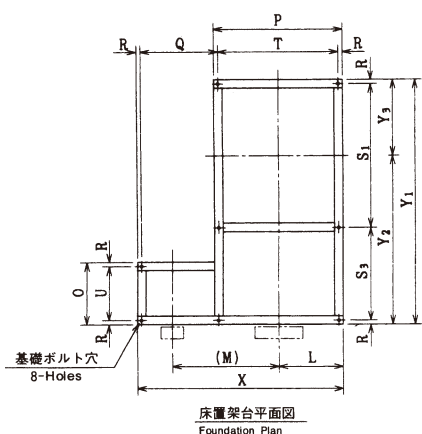
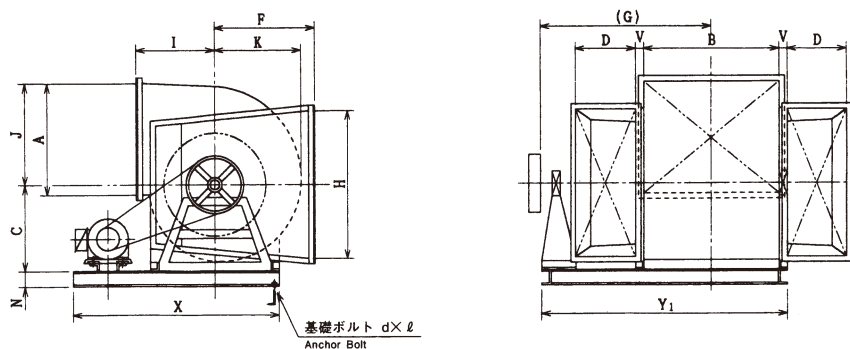
(単位: mm)

呼び 番号	ケーシング									芯高			共通架台・防振架台											スリーブ					基礎 ボルト		相フランジ				
	A	B	E	(G)	I ₁	I ₂	J	K	V	C ₁	C ₂	C ₃	L ₁	(M)	N	O	P	Q	R	S ₁	S ₃	T	U	X	Y ₁	Y ₂	Y ₃	D	F ₁	F ₂		H ₁	H ₂	d	l
6	990	1200	684	1285	680	840	900	780	65	760	850	1060	600	950	125	560	1200	740	29	1272	600	571	502	1940	1930	1265	665	600	880	1000	C	720	M16	250	L-40×40×3
7	1155	1400	798	1495	800	970	1050	910	75	880	1000	1180	700	1070	150	630	1400	780	33	1484	700	667	564	2180	2250	1475	775	700	1010	1150	C	840	M20	315	L-40×40×3
8	1320	1600	912	1730	900	1090	1200	1040	100	1000	1120	1320	770	1190	150	630	1540	880	33	1710	812	737	564	2420	2588	1700	888	800	1140	1300	C	960	M20	315	L-40×40×3
9	1485	1800	1026	1930	1000	1210	1350	1170	100	1120	1250	1500	860	1280	150	710	1720	880	33	1910	912	827	644	2600	2888	1900	988	900	1320	1500	C	1080	M20	315	L-40×40×3
10	1650	2000	1140	2130	1100	1330	1500	1300	100	1250	1400	1650	950	1430	150	710	1900	980	33	2110	1012	917	644	2880	3188	2100	1088	1000	1450	1650	C	1200	M20	315	L-40×40×3

注 ※1. 吸込口H₁寸法はファン芯高C₁、C₂又はC₃と同じになります。 2. () 寸法は参考寸法です。

■外形寸法図

MAF スリーブ付多翼送風機 両吸込式 D2-S形



■仕様表・寸法表

(単位: mm)

呼び番号	ケーシング									芯高			共通架台・防振架台											スリーブ				基礎ボルト		相フランジ				
	A	B	E	(G)	I ₁	I ₂	J	K	V	C ₁	C ₂	C ₃	L	(M)	N	O	P	Q	R	S ₁	S ₃	T	U	X	Y ₁	Y ₂	Y ₃	D	F ₁		F ₂	H	d	ℓ
3	495	600	342	870	380	450	450	390	50	450	450	530	320	600	100	400	640	530	22	656	500	596	356	1170	1200	850	350	300	520	520	720	M12	200	L-30×30×3
3 1/2	577	700	399	970	420	510	525	455	50	510	510	630	370	650	100	450	740	530	22	756	550	696	406	1270	1350	950	400	350	600	600	840	M12	200	L-30×30×3
4	660	800	456	1070	480	570	600	520	50	530	580	710	410	710	100	450	820	580	22	856	600	776	406	1400	1500	1050	450	400	680	680	960	M12	200	L-30×30×3
4 1/2	742	900	513	1235	540	660	675	585	65	600	660	800	470	770	100	500	940	580	22	972	707	896	456	1520	1723	1215	508	450	770	770	1080	M12	200	L-40×40×3
5	825	1000	570	1335	600	720	750	650	65	650	730	900	520	870	125	560	1040	740	29	1072	750	982	502	1780	1880	1315	565	500	750	850	1200	M16	250	L-40×40×3
5 1/2	908	1100	627	1435	650	780	825	715	65	710	800	950	560	910	125	560	1120	740	29	1172	800	1062	502	1860	2030	1415	615	550	820	920	1320	M16	250	L-40×40×3

注 1. () 寸法は参考寸法です。



テラル株式会社

www.teral.net

本社	広島県福山市御幸町森脇230	〒720-0003	TEL.084-955-1111	FAX.084-955-5777	名古屋環境システム課	名古屋市中区伊勢山1-1-19(名古屋急送ビル 6F)	〒460-0026	TEL.052-339-0875	FAX.052-339-0895
東北支店					名古屋産業システム課	名古屋市中区伊勢山1-1-19(名古屋急送ビル 6F)	〒460-0026	TEL.052-339-0891	FAX.052-339-0895
仙台営業所	仙台市宮城野区銀杏町39-25	〒983-0047	TEL.022-232-0115	FAX.022-238-9248	ソリューション技術課	名古屋市中区伊勢山1-1-19(名古屋急送ビル 6F)	〒460-0026	TEL.052-330-7544	FAX.052-339-0895
札幌営業所	札幌市中央区北11条西23丁目1-3	〒060-0011	TEL.011-644-2501	FAX.011-631-8998	アクアシステム中部営業所	名古屋市中区伊勢山1-1-19(名古屋急送ビル 6F)	〒460-0026	TEL.052-332-6510	FAX.052-332-6513
北東北営業所	盛岡市津志田南2丁目12-27	〒020-0839	TEL.019-601-8818	FAX.019-601-8819	静岡営業所	静岡市駿河区豊田3丁目2-15	〒422-8027	TEL.054-285-3201	FAX.054-284-1831
郡山営業所	郡山市島1丁目13-9	〒963-8034	TEL.024-922-5122	FAX.024-922-4226	沼津営業所	沼津市若葉町3-10	〒410-0059	TEL.055-923-1377	FAX.055-923-3449
北関東支店					浜松営業所	浜松市東区丸塚町1332-1	〒435-0046	TEL.053-463-1701	FAX.053-464-1818
大宮営業所	さいたま市見沼区大和田町2-1018-2	〒337-0053	TEL.048-681-7822	FAX.048-681-7082	岐阜営業所	岐阜市六条南3丁目7-11	〒500-8358	TEL.058-271-6651	FAX.058-274-7379
新潟営業所	新潟市中央区山二ツ5丁目6-21	〒950-0922	TEL.025-287-5032	FAX.025-287-3719	大阪支店				
長岡営業所	長岡市宮岡3丁目1-21	〒940-2021	TEL.0258-29-1725	FAX.0258-29-2369	大阪第1営業所	大阪市西区堀本町1丁目11-7(信濃橋三井ビル3F)	〒550-0004	TEL.06-4803-8805	FAX.06-4803-8823
水戸営業所	水戸市白梅4丁目2-16	〒310-0804	TEL.029-224-8904	FAX.029-231-4044	大阪第2営業所	大阪市西区堀本町1丁目11-7(信濃橋三井ビル3F)	〒550-0004	TEL.06-4803-8806	FAX.06-4803-8824
土浦営業所	牛久市ひたち野西4丁目22-3 オーシャンボラー フロアC	〒300-1206	TEL.029-870-2760	FAX.029-870-2761	近畿アクアシステム課	大阪市西区堀本町1丁目11-7(信濃橋三井ビル3F)	〒550-0004	TEL.06-4803-8807	FAX.06-4803-8829
宇都宮営業所	宇都宮市鶴田町3333番地18	〒320-0851	TEL.028-346-3400	FAX.028-346-9432	大阪開発グループ	大阪市西区堀本町1丁目11-7(信濃橋三井ビル3F)	〒550-0004	TEL.06-4803-8819	FAX.06-4803-8835
前橋営業所	前橋市元総社町84-3	〒371-0846	TEL.027-253-0262	FAX.027-253-0278	大阪環境システム課	大阪市西区堀本町1丁目11-7(信濃橋三井ビル3F)	〒550-0004	TEL.06-4803-8808	FAX.06-4803-8825
長野営業所	長野市大字南堀401番地の1 豊和ビル三	〒381-0016	TEL.026-243-2860	FAX.026-243-2861	大阪施設管理課	大阪市西区堀本町1丁目11-7(信濃橋三井ビル3F)	〒550-0004	TEL.06-4803-8814	FAX.06-4803-8828
東京支店					大阪産業システム課	大阪市西区堀本町1丁目11-7(信濃橋三井ビル3F)	〒550-0004	TEL.06-4803-8809	FAX.06-4803-8826
城東営業所	東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル	〒112-0004	TEL.03-3818-7769	FAX.03-3818-6763	ソリューション技術大阪6	大阪市西区堀本町1丁目11-7(信濃橋三井ビル3F)	〒550-0004	TEL.06-4803-8813	FAX.06-4803-8828
城西第1第2営業所	東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル	〒112-0004	TEL.03-3818-8101	FAX.03-3818-6763	南大阪営業所	堺市北区百舌鳥梅町3丁目47-1(グレース中百舌鳥キア2号室)	〒591-8032	TEL.072-253-4391	FAX.072-253-6966
アクアシステム関東営業所	東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル	〒112-0004	TEL.03-5684-0238	FAX.03-5684-0218	滋賀営業所	守山市守山2丁目16-38-103	〒524-0022	TEL.077-583-3666	FAX.077-583-3685
東京環境グループ	東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル	〒112-0004	TEL.03-3818-6846	FAX.03-3818-6763	京都営業所	京都市伏見区竹田中川原町359番地(TMKビル 1F)	〒612-8412	TEL.075-647-1550	FAX.075-647-1537
立川営業所	立川市幸町3丁目32-9	〒190-0002	TEL.042-536-2714	FAX.042-538-7080	神戸営業所	神戸市中央区磯辺通3丁目1-2大和地所三宮ビル6階 504号室	〒651-0084	TEL.078-251-7125	FAX.078-251-7126
千葉営業所	千葉市中央区今井町1493-4	〒280-0815	TEL.043-264-5252	FAX.043-226-7353	姫路営業所	姫路市飾磨区三宅1-192番地 305号	〒672-8048	TEL.079-281-5511	FAX.079-281-1487
横浜営業所	横浜市神奈川区新横浜1丁目1-25(テクノウェブ100 10F)	〒221-0031	TEL.045-450-5351	FAX.045-450-5352	中国支店				
東京支社					広島営業所	広島市西区三篠町3-12-21(第2ベルビィ三篠 1F)	〒733-0003	TEL.082-537-0660	FAX.082-537-0678
営業企画室	東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル	〒112-0004	TEL.03-3818-7700	FAX.03-3818-6790	福山営業所	福山市御幸町森脇337-2	〒720-0003	TEL.084-961-0222	FAX.084-961-0211
東京産業システム1課	東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル	〒112-0004	TEL.03-3818-8101	FAX.03-3818-6798	米子営業所	米子市上福原5丁目1-50	〒683-0004	TEL.0859-32-2970	FAX.0859-32-2971
東京産業システム2課	東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル	〒112-0004	TEL.03-5805-1311	FAX.03-3818-6798	岡山営業所	岡山市北区上中野2丁目24-14	〒700-0972	TEL.086-241-4221	FAX.086-241-4230
東京環境システム1課	東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル	〒112-0004	TEL.03-3818-7800	FAX.03-3818-5031	四国支店				
東京環境システム2課	東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル	〒112-0004	TEL.03-3818-7766	FAX.03-3818-5031	高松営業所	高松市東八世町4-5	〒761-8054	TEL.087-867-4040	FAX.087-867-4042
東京環境システム3課	東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル	〒112-0004	TEL.03-3818-7800	FAX.03-3818-5031	松江営業所	松山市朝生田町2丁目1-33	〒790-0952	TEL.089-935-4335	FAX.089-935-4331
東京施工管理1課2課	東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル	〒112-0004	TEL.03-3818-7764	FAX.03-3818-6437	九州支店				
市場開発課	東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル	〒112-0004	TEL.03-3818-6846	FAX.03-3818-5031	福岡第1第2営業所	福岡市博多区山王1丁目6-3	〒812-0015	TEL.092-474-7161	FAX.092-474-7167
ソリューション技術1課	東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル	〒112-0004	TEL.03-3818-7133	FAX.03-3818-5031	北九州営業所	北九州市小倉北区中井5丁目11-13	〒803-0836	TEL.093-571-5731	FAX.093-591-0192
ソリューション技術2課	東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル	〒112-0004	TEL.03-3818-7133	FAX.03-3818-5031	久留米営業所	久留米市山川川通分1丁目4-24	〒839-0814	TEL.0942-88-5825	FAX.0942-88-5823
ソリューション技術3課	東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル	〒112-0004	TEL.03-3818-7133	FAX.03-3818-5031	大分営業所	大分市仲西町1丁目10-15	〒870-0135	TEL.097-551-1857	FAX.097-552-0589
北陸支店					熊本営業所	熊本市東区上南郡2丁目7番12号	〒861-8010	TEL.096-380-8388	FAX.096-380-1795
金沢営業所	金沢市松島2丁目18	〒920-0364	TEL.076-240-0350	FAX.076-240-0357	長崎営業所	長崎市大橋町7-5(横山ビル 1F)	〒852-8134	TEL.095-848-2221	FAX.095-848-5137
富山営業所	富山市田中町2丁目10-24	〒930-0985	TEL.076-433-2151	FAX.076-432-8234	高崎営業所	高崎市大学旁士870	〒680-0123	TEL.0985-39-1577	FAX.0985-39-1089
福井営業所	福井市問屋町3丁目501番地(ウィング八田101号)	〒918-8231	TEL.0776-28-5361	FAX.0776-28-5362	鹿兒島営業所	鹿兒島市荒田2丁目59-11	〒890-0054	TEL.099-253-4321	FAX.099-253-4325
中部支店					沖縄営業所	那覇市豊川2-1-5	〒900-0025	TEL.098-851-9691	FAX.098-851-9693
名古屋営業所	名古屋市中区伊勢山1-1-19(名古屋急送ビル 6F)	〒460-0026	TEL.052-339-0871	FAX.052-339-0895	●駐在所	徳島、高知、山口			



安全に関する ご注意

- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 電気工事はお買い上げの販売店または専門業者にご相談ください。
配線などの据付け工事に不備があると感電や火災の原因になることがあります。
- 決められた製品仕様以外でのご使用はしないでください。感電・火災・故障の原因になります。

本カタログの内容についての問い合わせは、お近くの販売店、もしくは当社におたずねください。
本カタログの記載内容は、2022年12月現在のものです。なお、製品改良等のため、お断り無しに仕様を変更することがありますのでご了承ください。